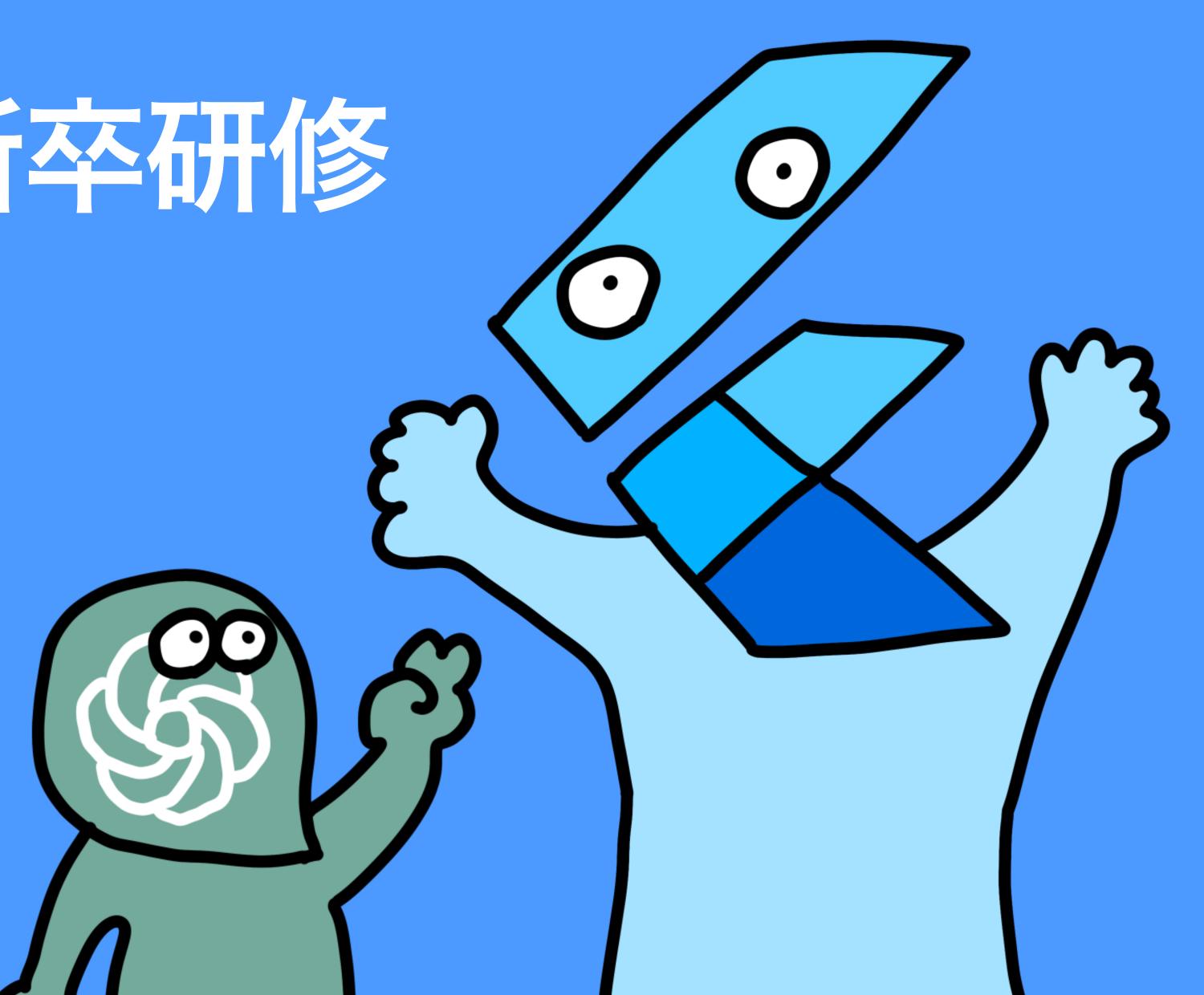
Flutter 23新卒研修 2023/4/28

Kuno Ayana



講師・チューター



久野 文菜

@ayana.kuno

21新卒 miatto / mercury 社食はキーマカレー推し



沼田幸大

@yukihiro.numata 21年中途入社 Fansta 社食は大体いつも¥600~700

事前準備は OK?

iOS 動かしたい人

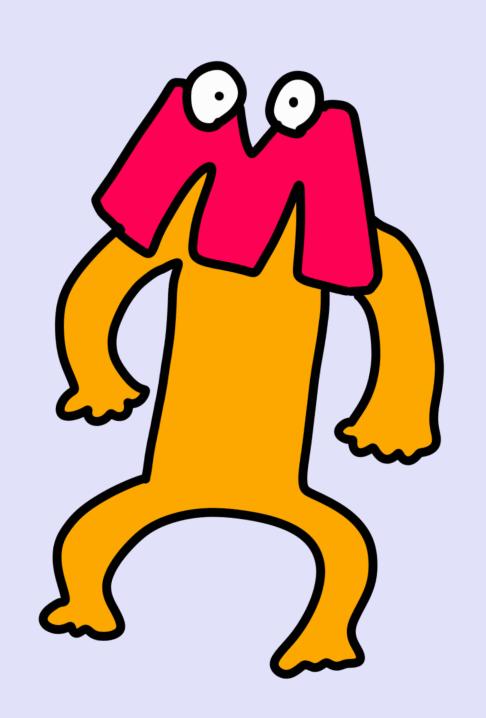
- Xcode 14.1 のインストールおよび解凍
- ・インストールは App Store ではなくdeveloper サイトから落としてくることをお勧め
 - https://developer.apple.com/download/more/
- ・事前に Apple ID が必要
 - 会社のメールアドレスでアカウントを作成

Android 動かしたい人

- AndroidStudioのインストールおよび解凍
 - ・ 一旦起動しないと flutter doctor したときに Unable to locate Android SDK. のエラーになる

本日のお品書き

```
10:30 ~ Flutter とは
11:00 ~ flutter create コマンドでアプリを作ってみよう!
11:30 ~ 休憩
11:40 ~ create されたアプリを見ていこう!
      #1 Introduction
      #2 State
      #3 TextField
      #4 画面遷移(Navigator 1.0)
13:00 ~ ランチ
14:00 ~ #5 ネットワーク通信(http 通信)
15:00 ~ チームでチャレンジ!
       ChatGPT とのチャットアプリを作ってみよう!
18:00 ~ クロージング
```



研修のゴール

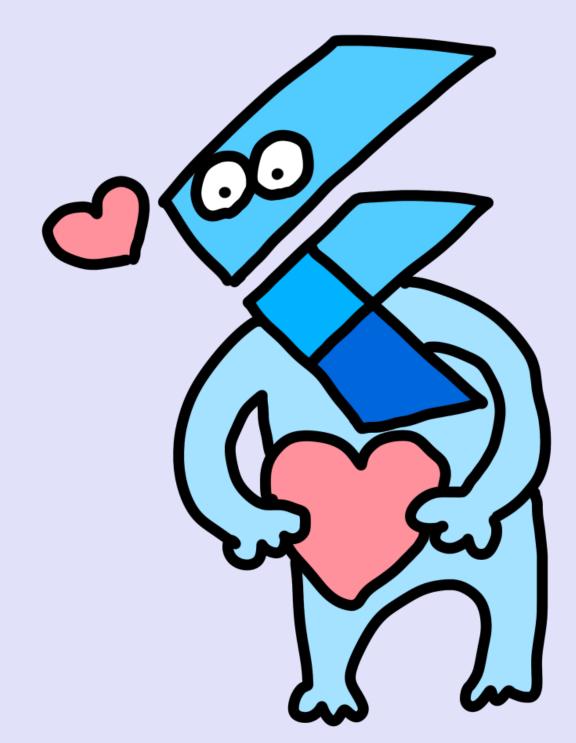
研修のゴール

アプリ開発初めての人

Flutterって楽しい~!の気持ちを持ち帰って!

Flutter チョットデキる人

人に教えることで理解度を上げよう! 応用問題まで頑張れ!

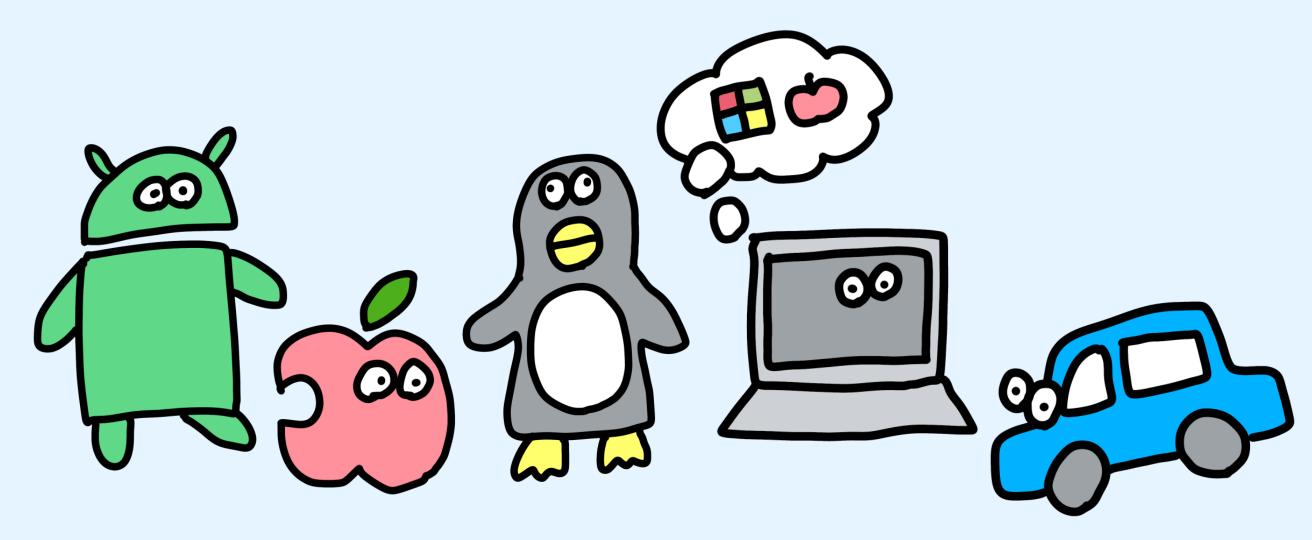




Flutter 2 4

Flutter とは

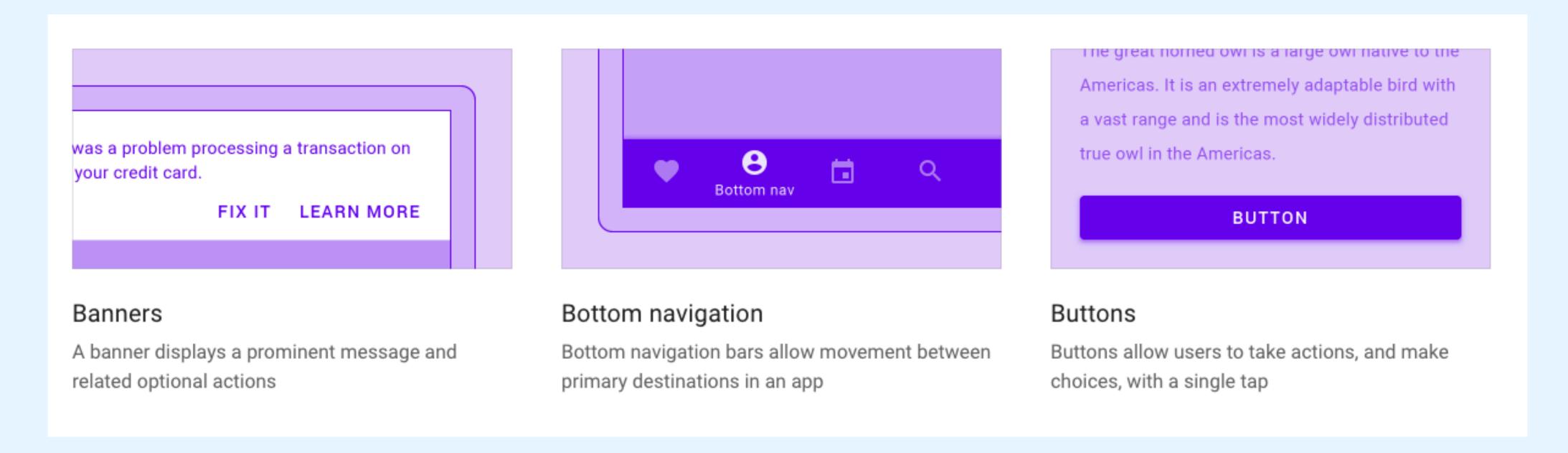
- マルチプラットフォーム開発が可能なフレームワーク
 - 7つのプラットフォーム上で動くアプリを作れる!
- 世界には 500 万人以上の開発者と 70 万以上のアプリがある
- GitHub のコントリビューター数は VSCode, home assistant に次いで 3 位!
- 3D モデルの表示もできるように!



Flutter Forward 2023: https://www.youtube.com/watch?v=zKQYGKAe5W8
3D モデル表示を試してみる: https://itome.team/blog/2023/02/fluttter-scene-memo/

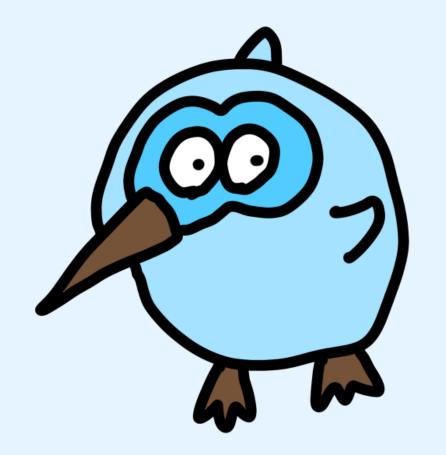
Flutter とは

- · Google が本気を出して作ってる
 - ・ Google のアプリ(Google Ads や Google Assistant など)でも利用されてる
 - ・マテリアルデザインのコンポーネントを Android より先に実装してたりする
 - · コンポーネントを標準で用意してくれてるから初心者でも良い感じに作れる!



Flutter とは

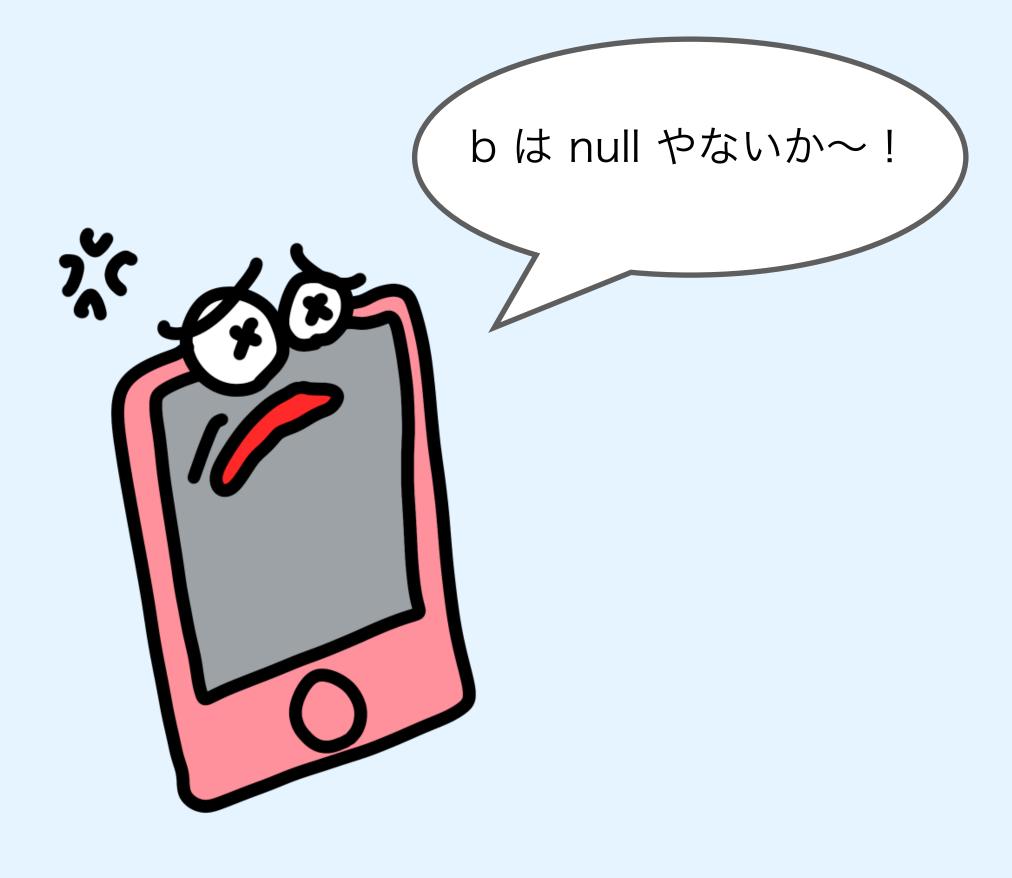
- · Dart という言語で実装する
 - Google が JavaScript の問題点を改善した代替言語として 2011 年に開発されたもの
 - Dart 2.0 で Null Safety になった (別ページで説明)
- ・レンダリングエンジンも Skia を使って自前で作られているので**速い!**
 - Flutter Forward 2023 で新レンダリングエンジンの Impeller が公開された
- · 宣言的 UI で書くことが可能(別ページで説明)
 - Storyboard を使った Swift のコードより React の方が似てるかも



Null Safetyって?

```
int a = 100;
int b = null;
a = 100;
print(a + b);
```





どの型でも null を使って良い

実行時に null だった場合 エラーを吐く・アプリが落ちる

Null Safety って?

```
int a = 100;
int? b = null;
a = 100;
print(a + b); // エラー
if (b != null) {
  print(a + b);
print(a + b!);
```





基本的に null 使っちゃダメ 使いたい時は ? をつける 実行時に null のエラーで 落ちることはなくなる

宣言的 川って?

命令的(Swift)

```
label = UILabel()
label.text = "Babu~"
label.textColor = .black
label.textAlignment = .center
view.addSubview(label)
```

宣言的 (Dart)

```
Text(
    "Babu~",
    style: TextStyle(color: Colors.black),
    textAlign: TextAlign.center,
),
```

ラベルを作れ! ラベルのテキストはバブ〜であれ! 色は黒であれ!真ん中寄せであれ! そのラベルをViewに追加せえ!



宣言的 川って?

命令的(Swift)

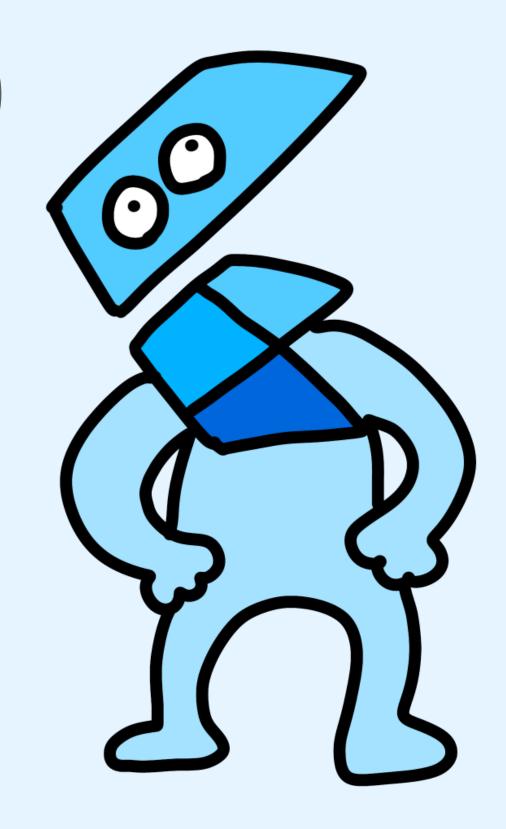
```
label = UILabel()
label.text = "Babu~"
label.textColor = .black
label.textAlignment = .cen'
view.addSubview(label)
```

我はバブ〜という黒色の 真ん中寄せテキストである!

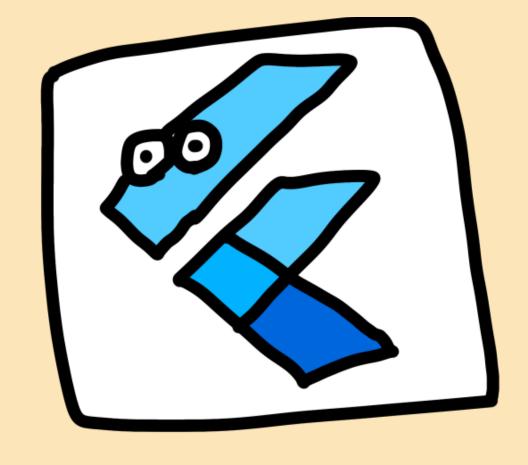
宣言的(Dart)

```
Text(
    "Babu~",
    style: TextStyle(color: Colors.black),
    textAlign: TextAlign.center,
),
```





flutter create コマンドで アプリを作ってみよう!



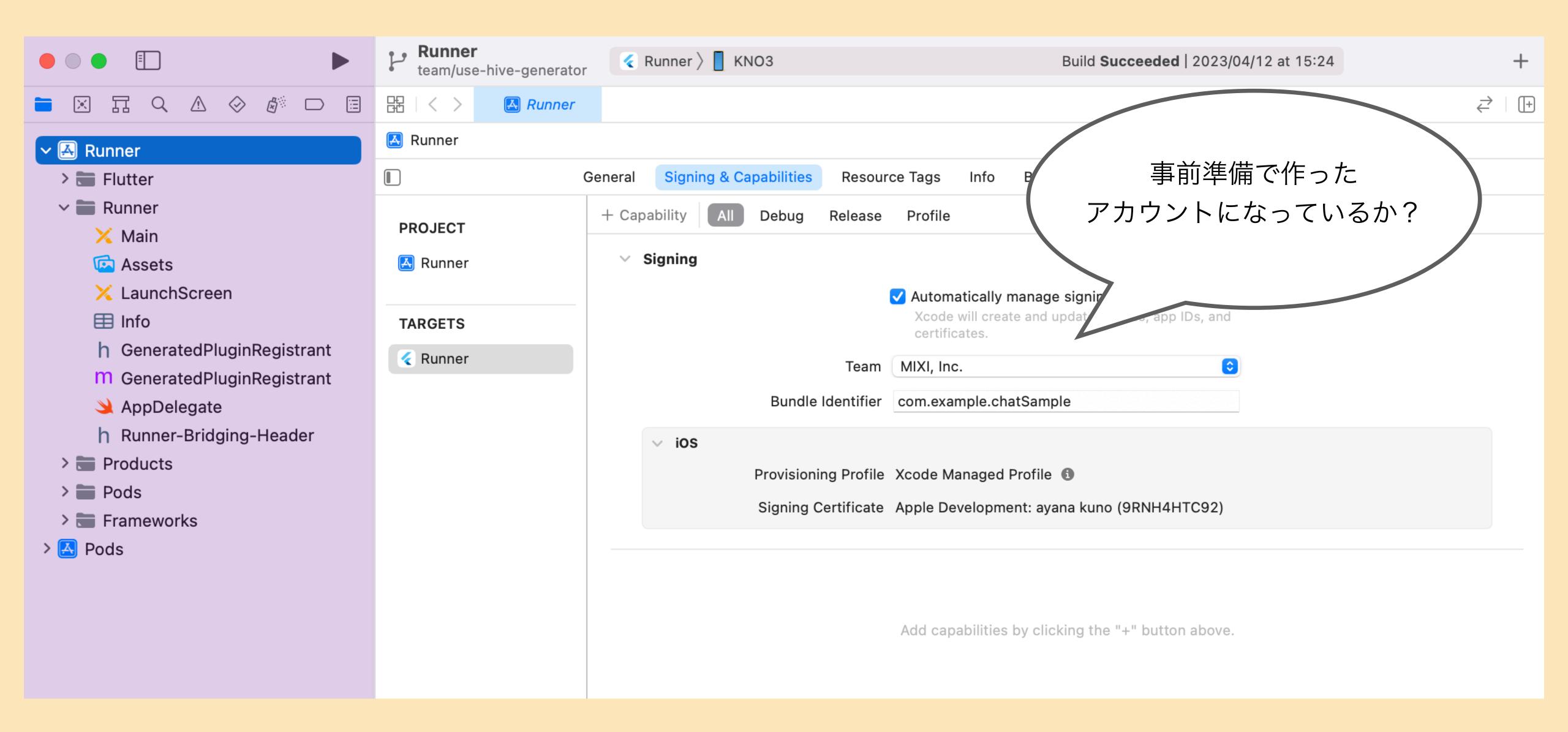
アプリを作ってみよう

プロジェクト名はアンダバーで繋がないと『"プロジェクト名" is not a valid Dart package name.』ってエラー吐いて怒られる

Android の人は実機選択もしくは Android スタジオ立ち上げてエミュ選択

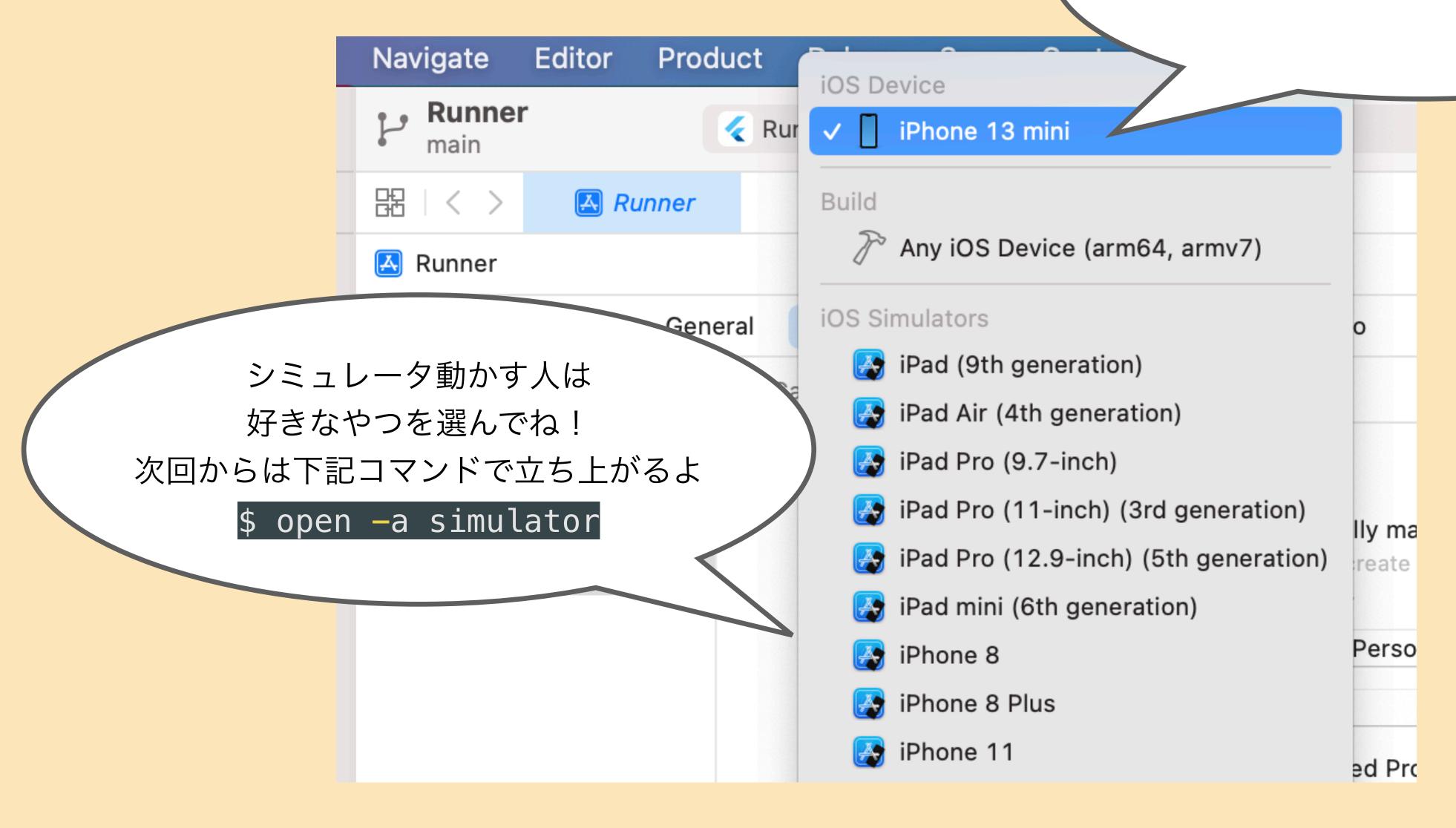
- \$ flutter create <<プロジェクトの名前>>
- \$ cd <<プロジェクトの名前>>
- \$ open iOS/Runner.xcworkspace // ios の人のみ
- \$ flutter run

iOS 派の人



iOS 派の人

実機接続してたら iOS Device のところに こんな風に出てくるはず

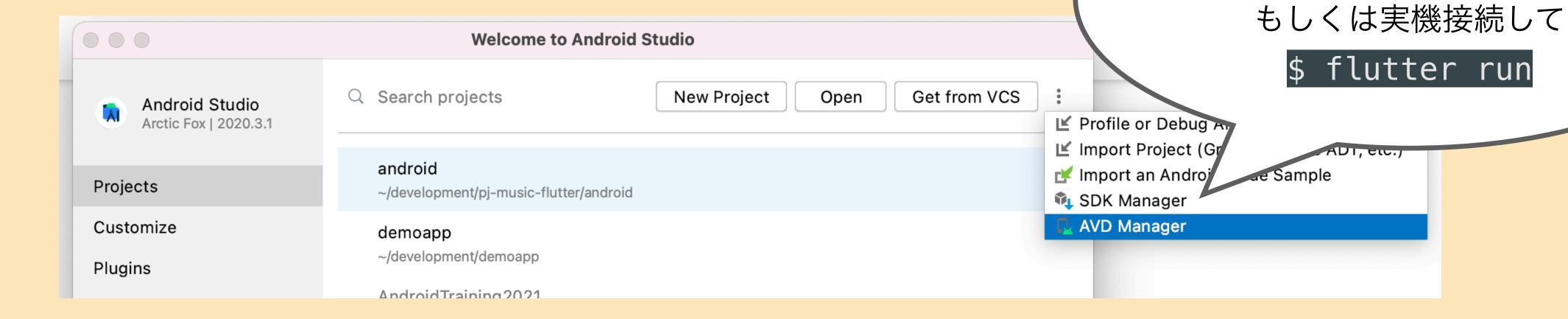


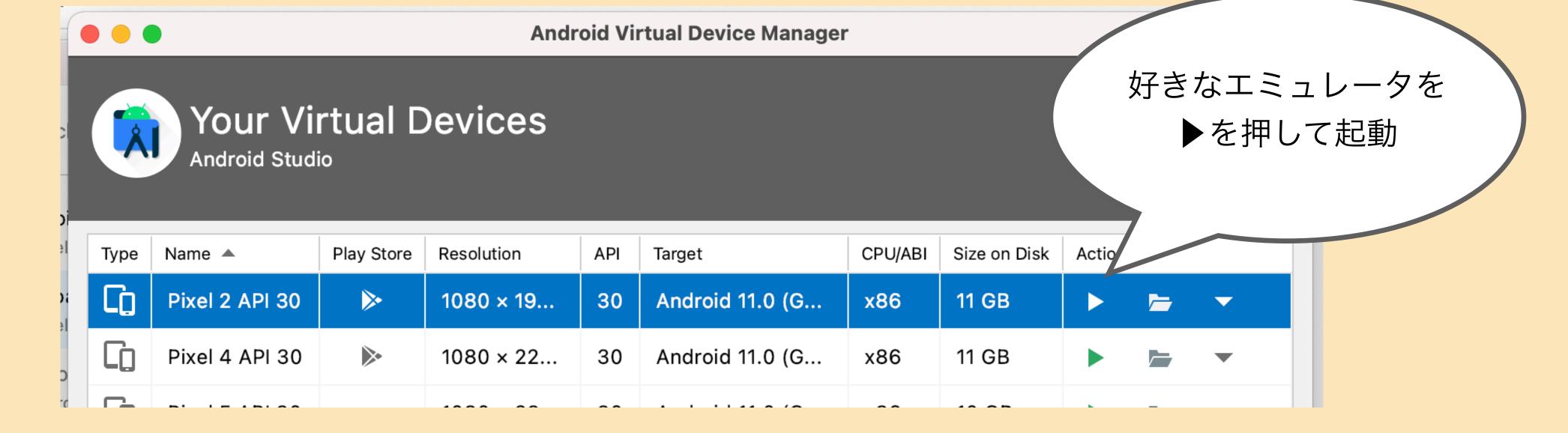
iOS 派の人(実機)



設定 => 一般 => VPNとデバイス管理 の許可が降りてるか確認!

Android 派の人





Android Studio を立ち上げて

AVD Manager を選択

Web でも動く!

× + Flutter Demo (i) localhost:49342/#/ Flutter Demo Home Page You have pushed the button this many times:

Chrome でも動くけど せっかくならスマホかシミュレータで 動かしてみてほしい!

動いたかな??

18:19 ...l 🖘 🕉

Flutter Demo Home Page

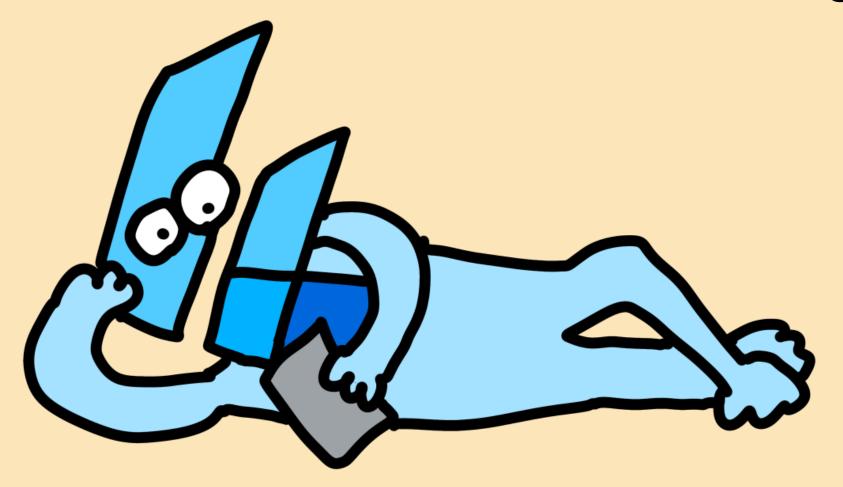
You have pushed the button this many times:

0

ボタンを押すと 真ん中の数字がカウントアップされていくアプリ

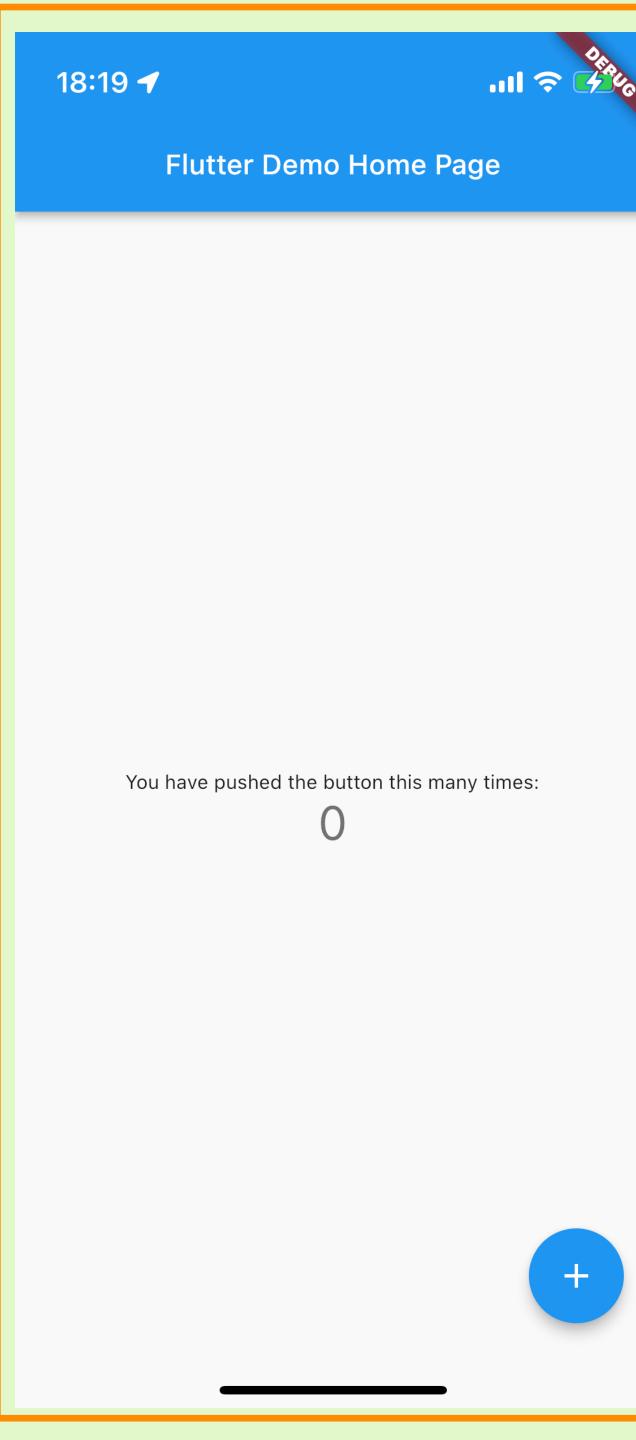
10分間休憩

もっと休憩したかったら言ってネ



create されたアプリを 見ていこう!

ウィジェット







18:19 🖊



Flutter Demo Home Page

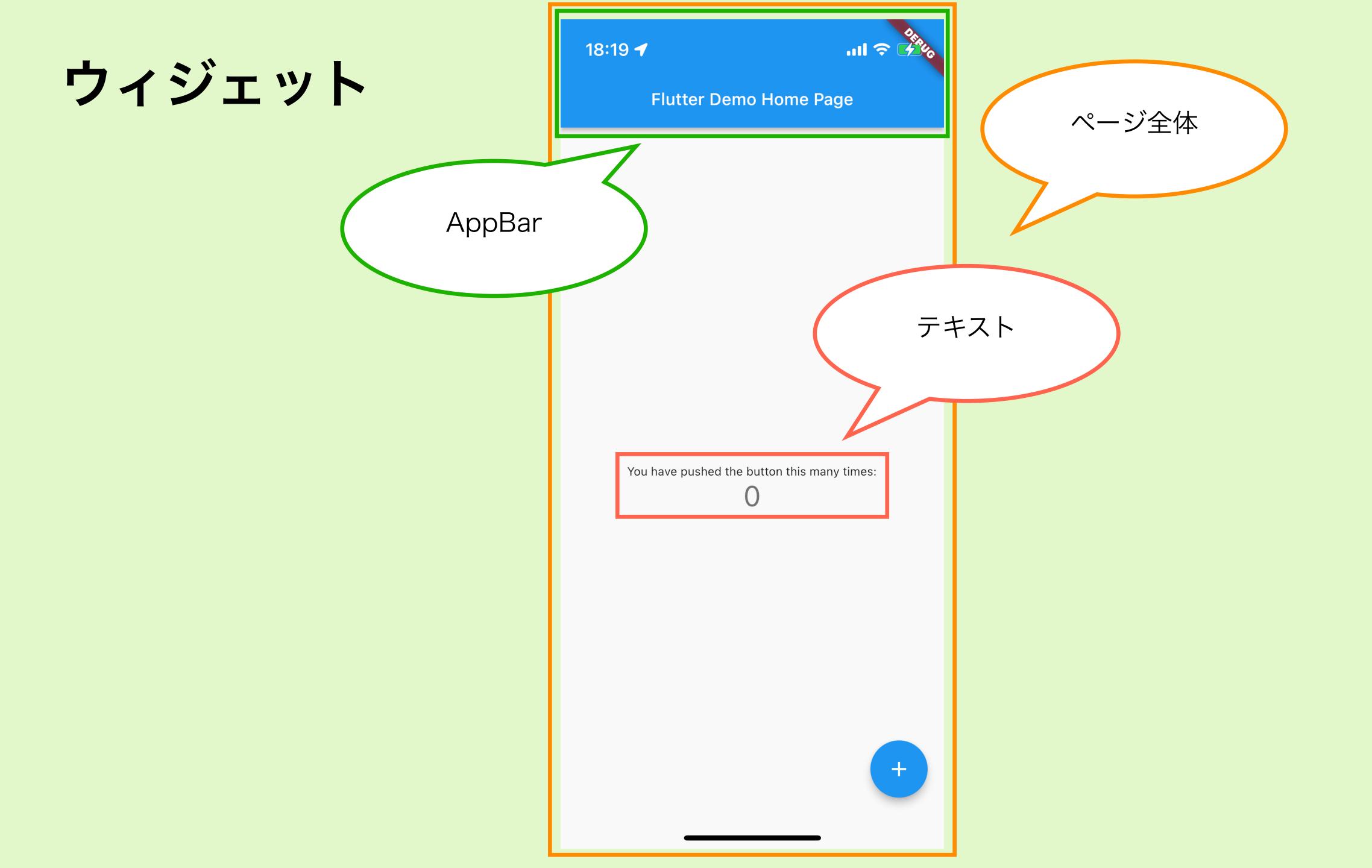
AppBar

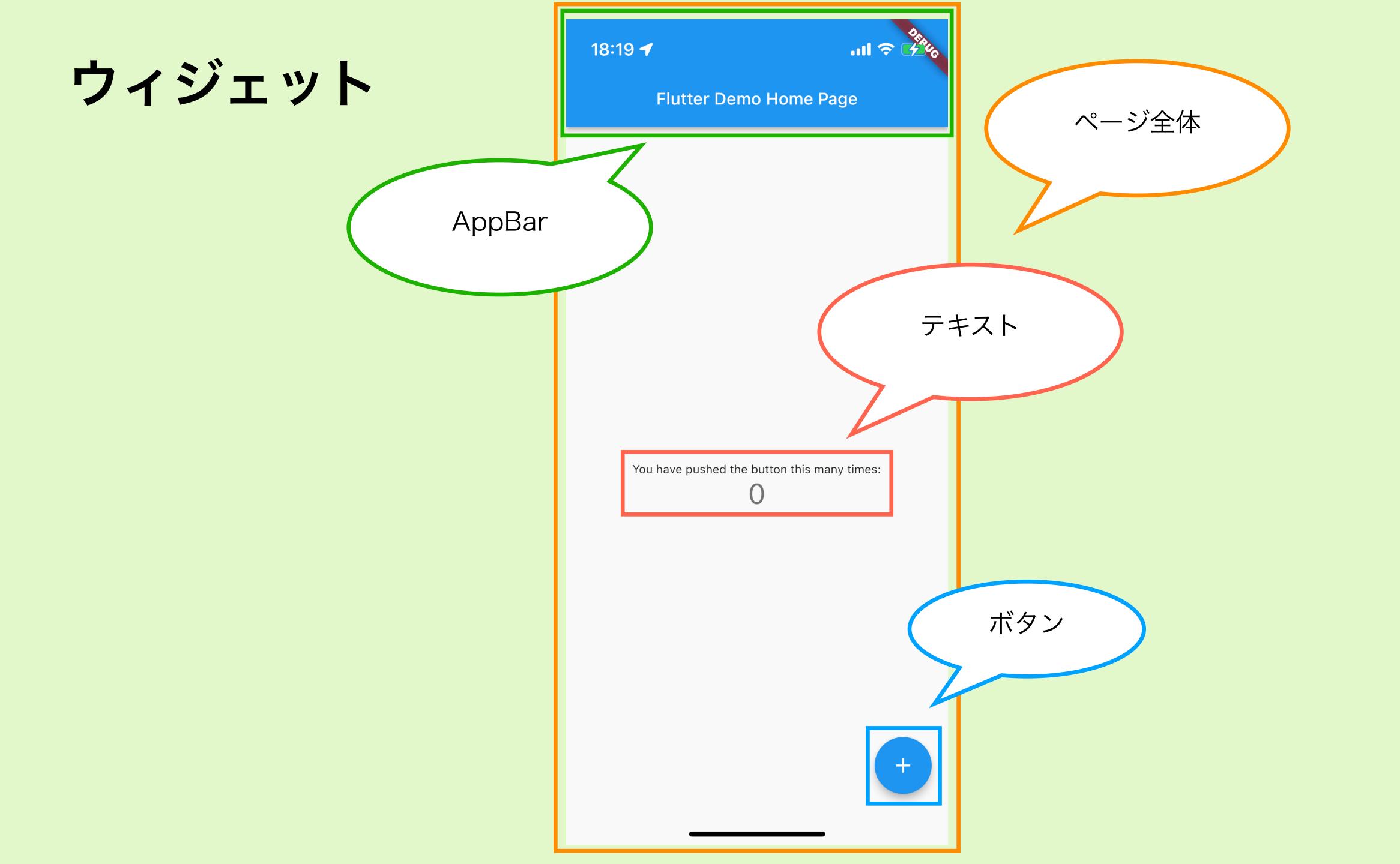
You have pushed the button this many times:

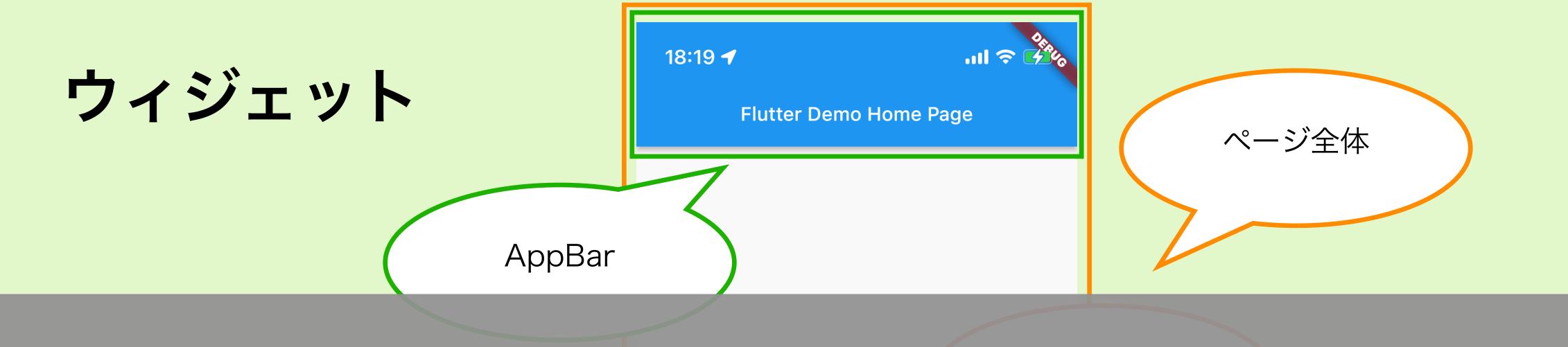


ページ全体

+

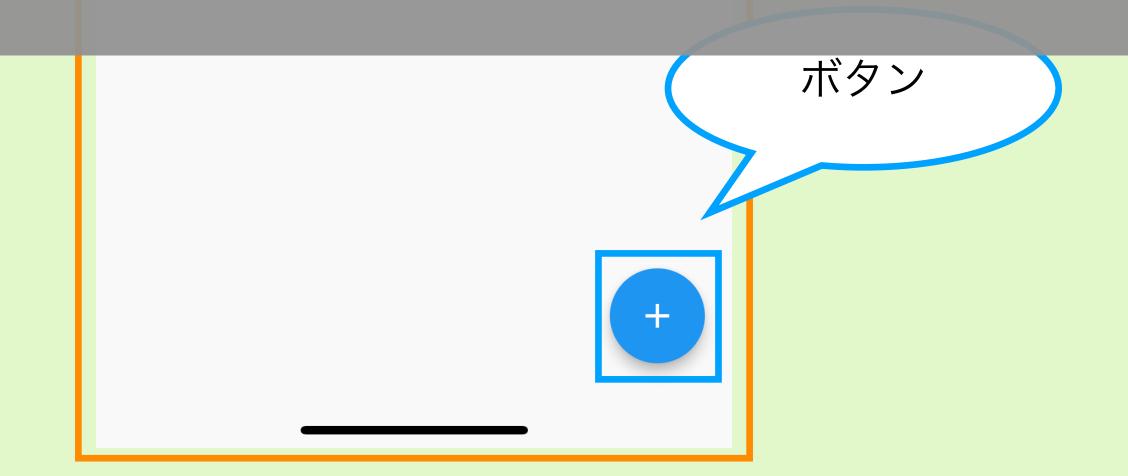






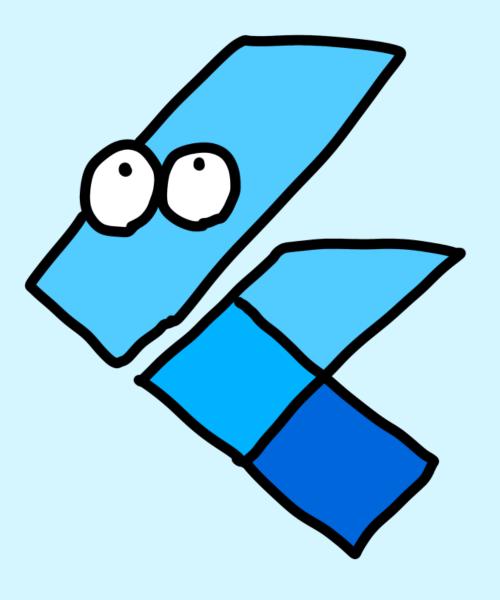
全部ウィジェット!

画面はウィジェットで成り立っている!



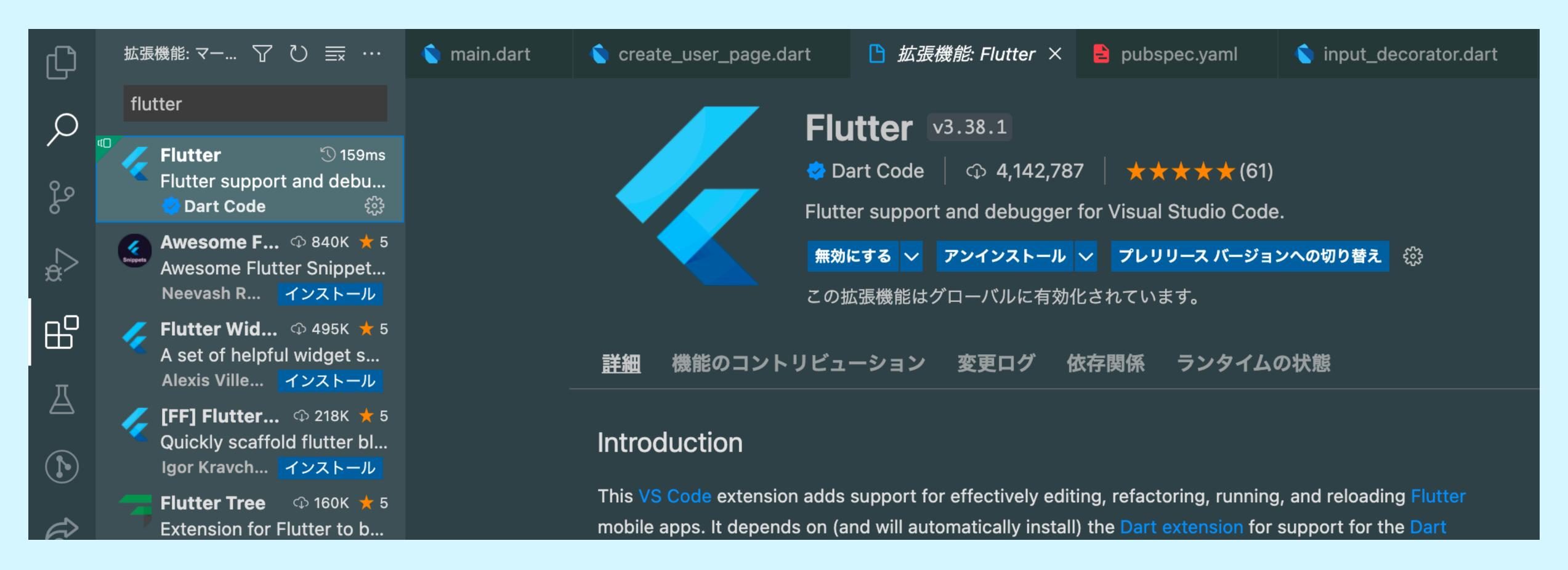
実際のコードを見ていこう!

- ライブコーディングしていくので一緒にアプリを動かしていこう!
 - たまに解説でスライドに戻ってきます
 - Try は一緒に、Challenge は1人で頑張ってみよう!
- リポジトリにコードを置いてあるので聞きそびれたら参考にしてね!
 - https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter
 - コミットメッセージやコード内コメントが説明になっています!



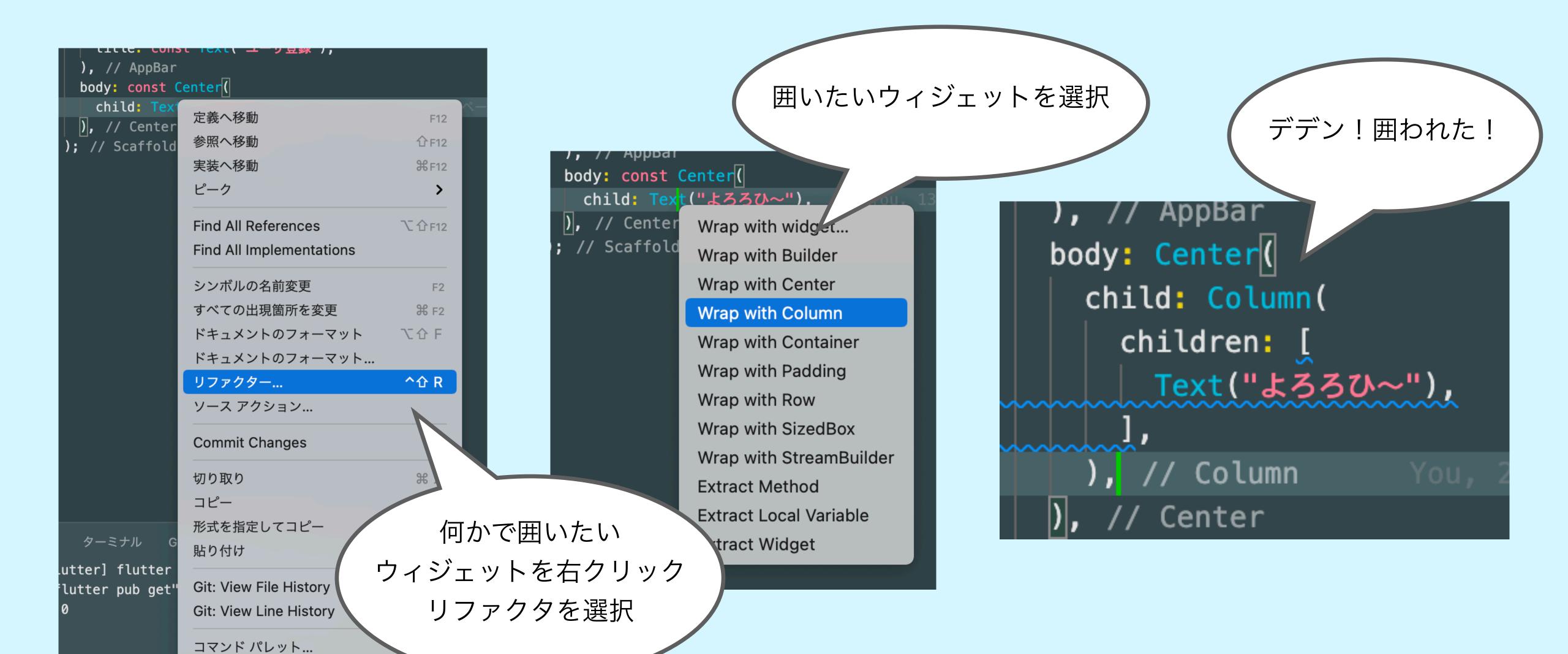
VSCode の人~!

拡張機能入れておくとめちゃくちゃ便利です



『flutter』で検索して一番上に出るやつ

拡張機能はこう使う!



#1 Introduction

- ライブコーディングします!
- ・プロジェクト(ディレクトリ) 構成について
- ・ main() の流れや class の説明
- MyHomePage のファイル分けてみる
 - ・他のファイルを参照するときは import する
- Text の中身を変えてみたりする
 - ・ HotReload/Restart とは? (別ページで説明)
- MyHomePage見てく
 - Scaffold とか column など標準ウィジェットがたくさん! (別ページで説明)
 - 拡張機能はこう使う! (別ページで説明)

Hot reload/restart とは?

いちいち ctrl-c からの flutter run しなくて大丈夫!!!!

Hot reload

ターミナルで r を押す

Text や色などウィジェットを変更したら反映される

State はそのまま

(State に関しては後で説明)

-Hot restart-

ターミナルで R を押す ほぼリセットされる

flutter run

ネイティブコードから 実行し直す

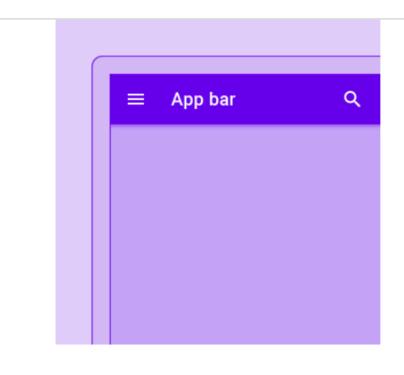
標準ウィジェット

Basic widgets

UI > Widgets > Basics

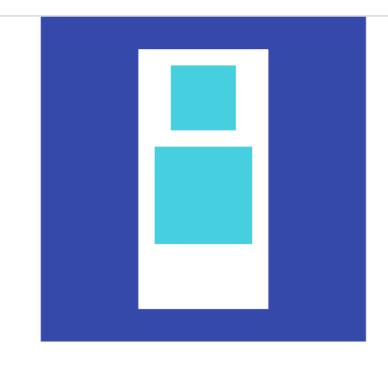
Widgets you absolutely need to know before building your first Flutter app.

See more widgets in the widget catalog.



Appbar

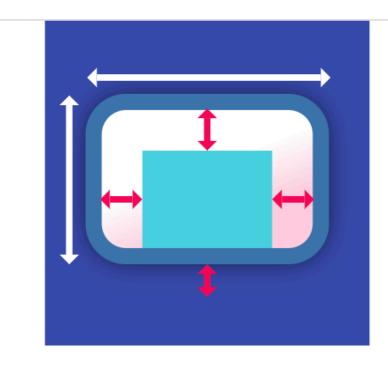
A Material Design app bar. An app bar consists of a toolbar and potentially other widgets, such as a TabBar and a FlexibleSpaceBar.



Column

Layout a list of child widgets in the vertical direction.

よく使うウィジェットが 用意されてる!



Container

A convenience widget that combines common painting, positioning, and sizing widgets.

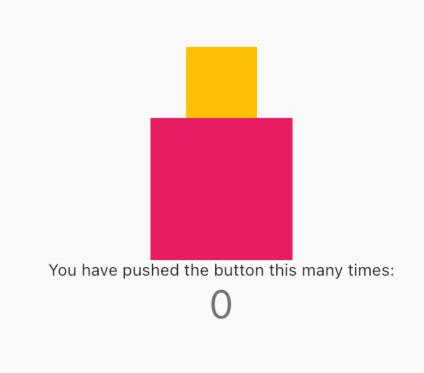
https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/1

- ライブコーディングします!
- ・ 使用想定ウィジェット
 - Text
 - Center
 - Column
 - Row
 - SizedBox
 - ColoredBox

2:37



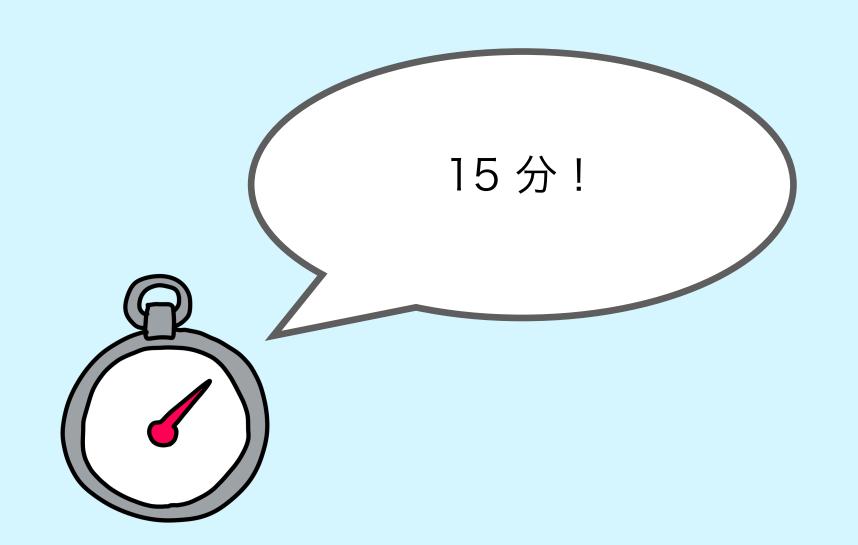
Flutter Demo Home Page

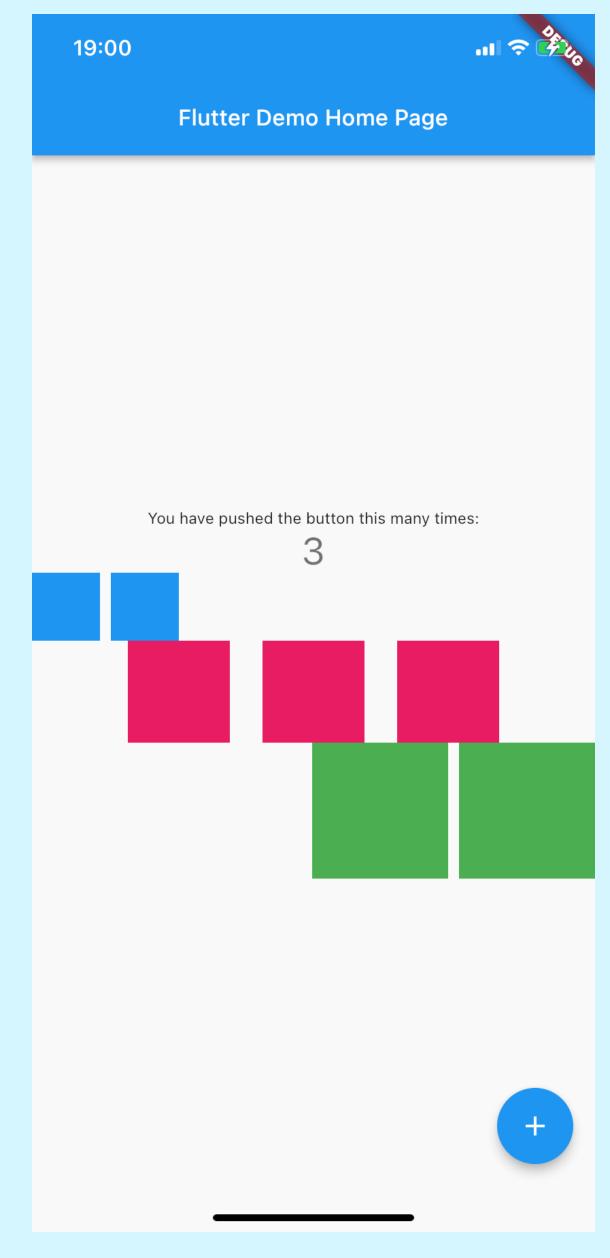


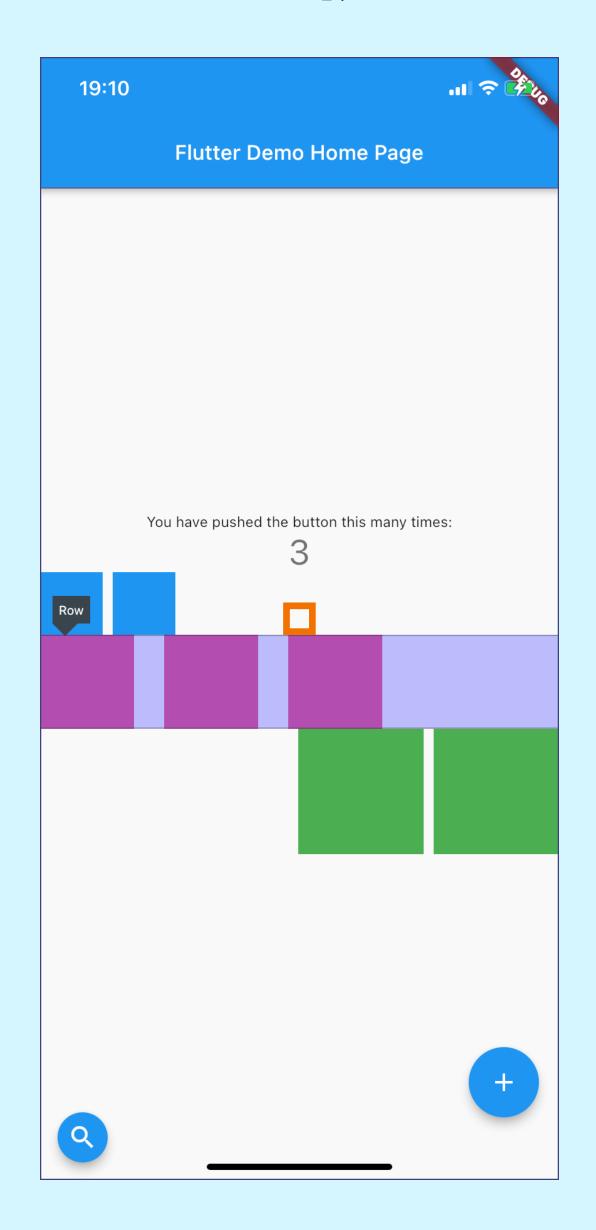
#1 Challenge! 図形を描画してみよう

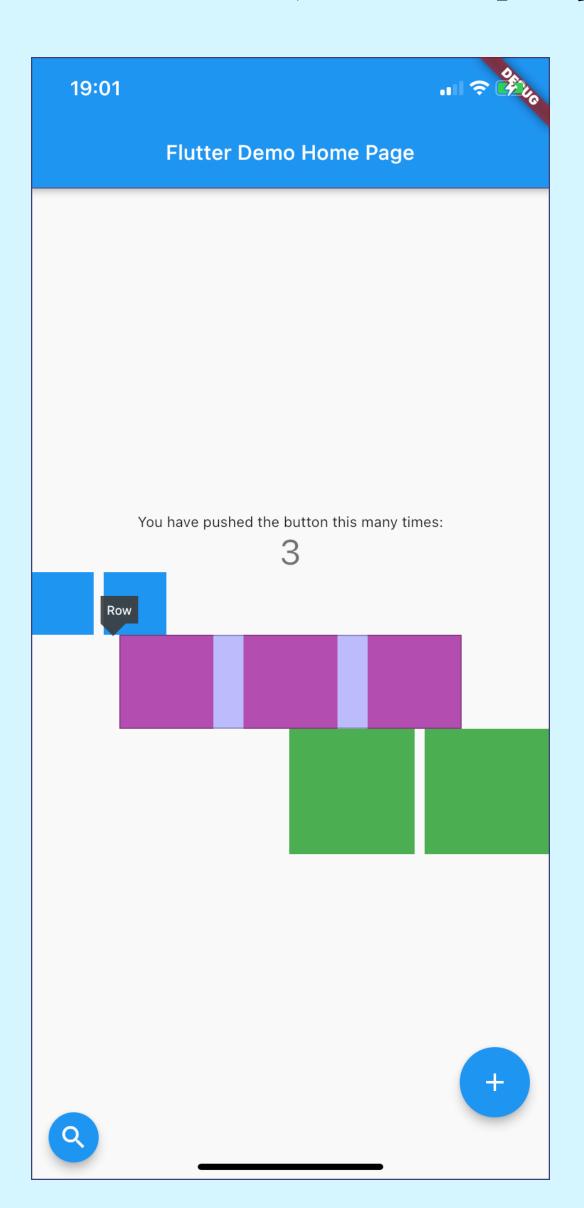
https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/18

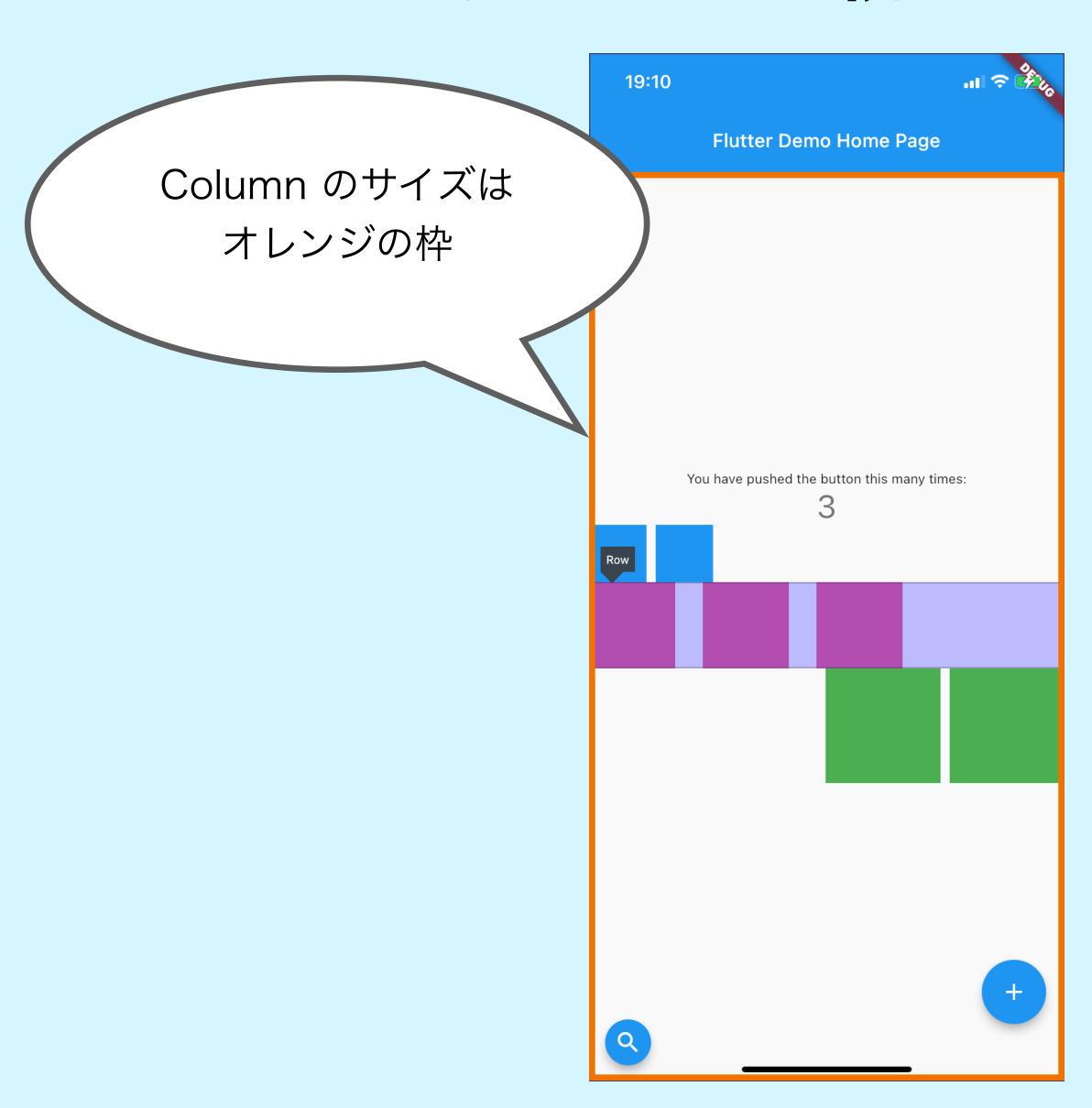
- ・Row と Column を使って右の図形を描画してみよう!
 - ・大きさや色、隙間はテキトーで大丈夫です
- 質問大歓迎!!!!
 - ・ 隙間の付け方や並べ方など

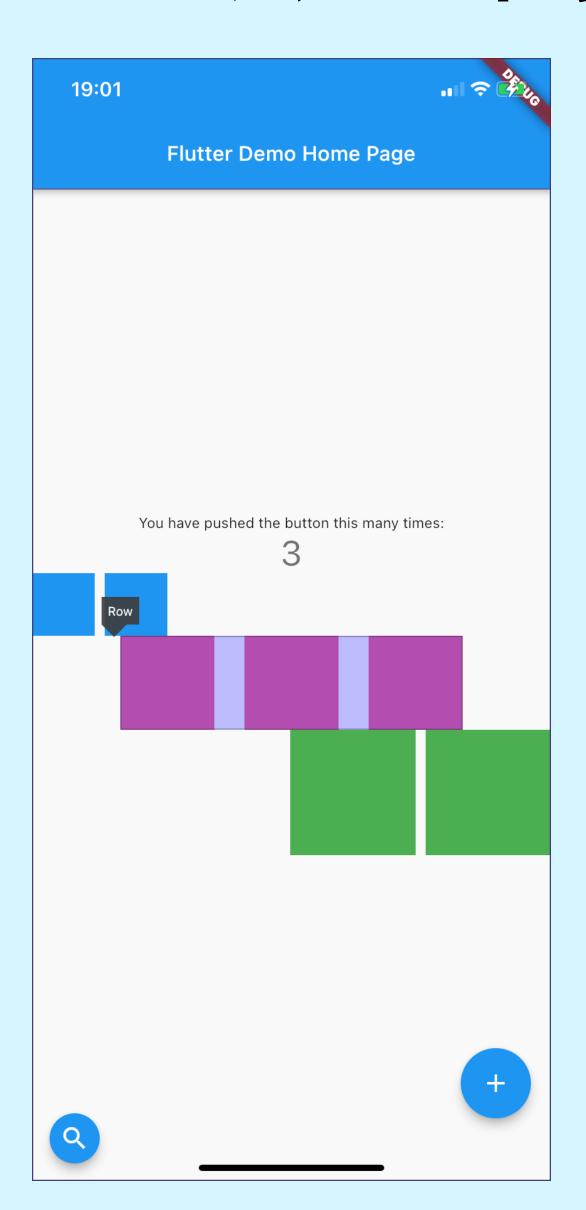


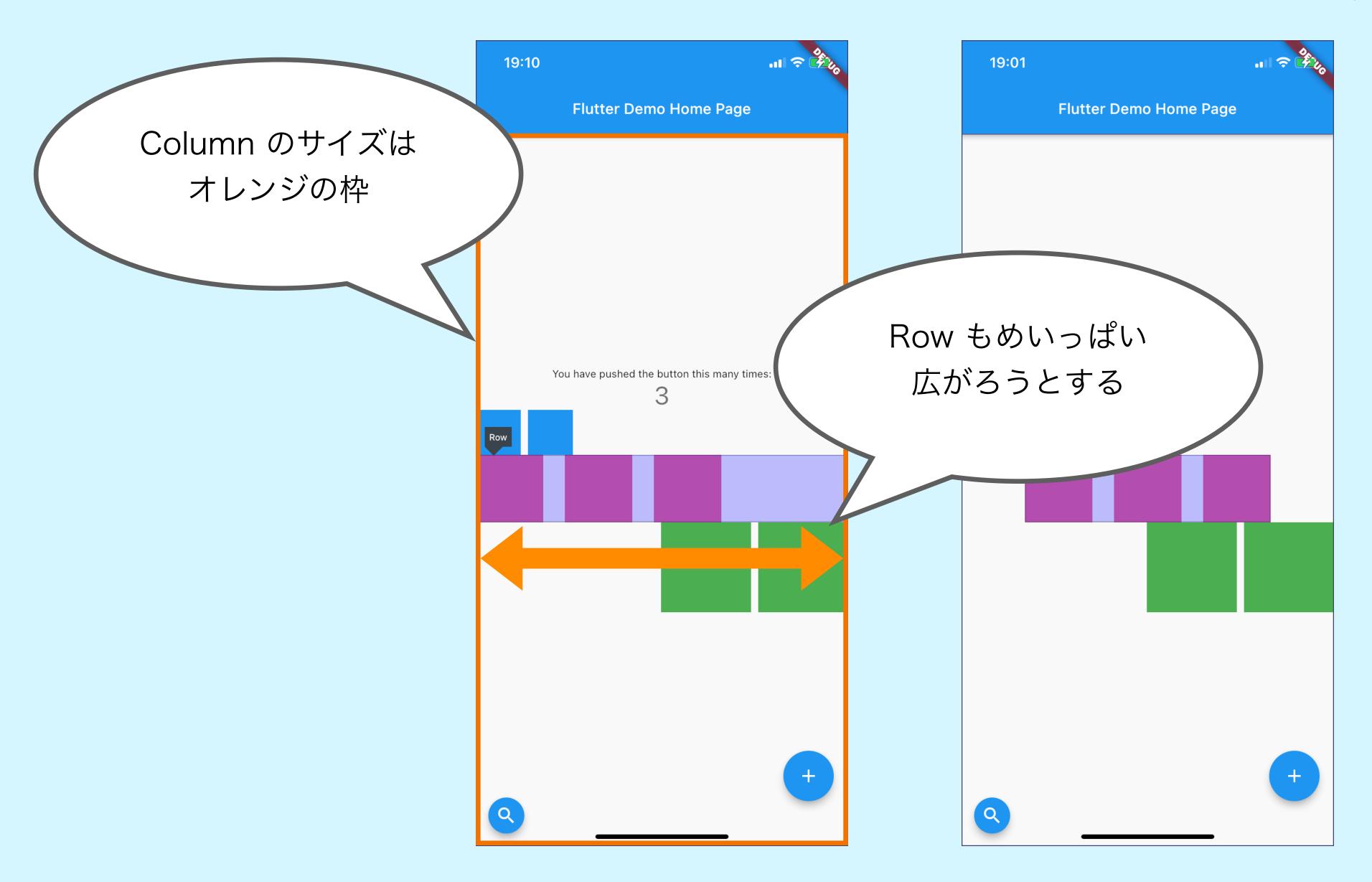


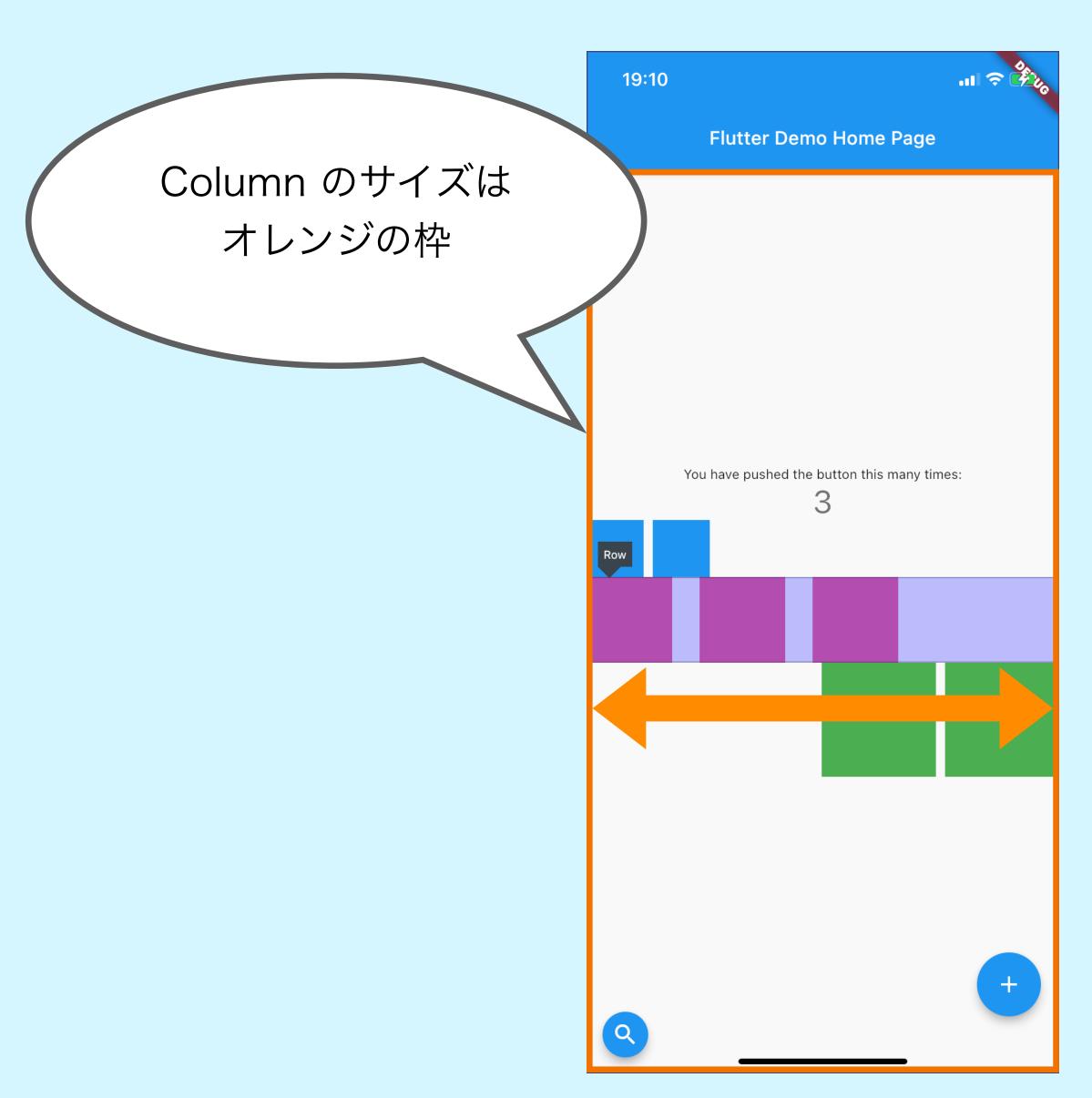










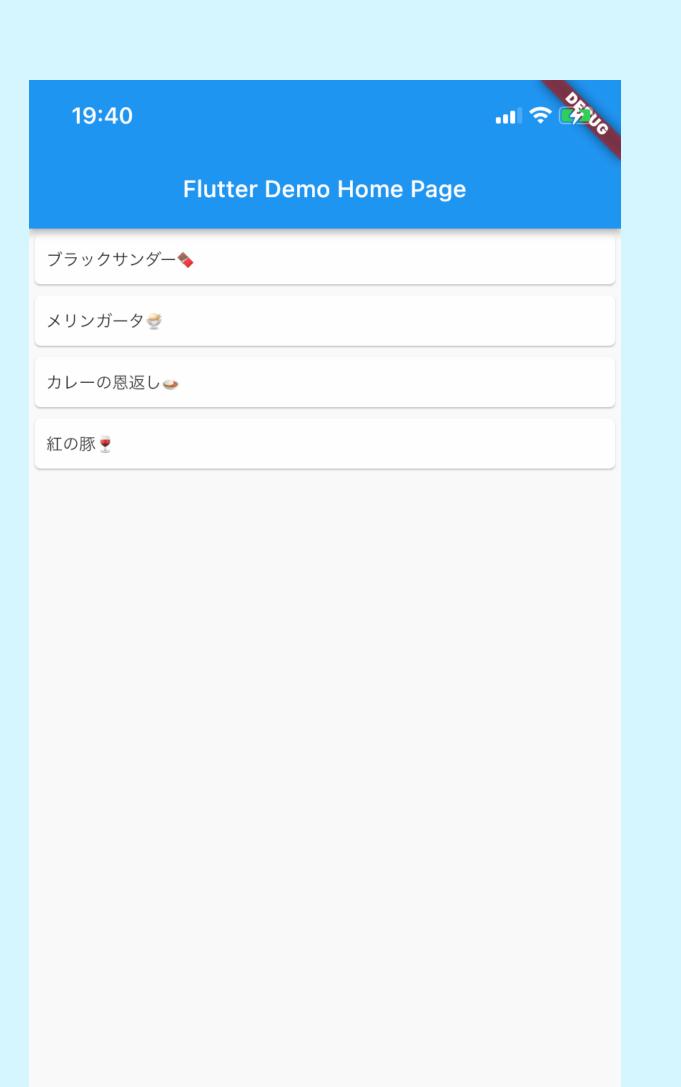




#1 Try! リストを表示してみよう

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/2

- ライブコーディングします!
- ・ 使用想定ウィジェット
 - ListView
 - Card
 - Padding



#1 Challenge! リストにタイトルをつけよう

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/19

- まずは思いつく方法でやってみて!
 - エラーになる人がいたらヒント出します!



```
The following RenderObject was being processed when the exception was fired:
RenderViewport#339c5 NEEDS-LAYOUT NEEDS-PAINT NEEDS-COMPOSITING-BITS-UPDATE:
 needs compositing
 creator: Viewport ← IgnorePointer-[GlobalKey#2a4db] ← Semantics ← Listener ←
GestureSemantics ←
  RawGestureDetector-[LabeledGlobalKey<RawGestureDetectorState>#c4042] ← Listener ←
ScrollableScope
  \leftarrow _ScrollSemantics-[GlobalKey#830a2] \leftarrow NotificationListener<ScrollMetricsNotification> \leftarrow
  Scrollable ← PrimaryScrollController ← …
 parentData: <none> (can use size)
constraints: BoxConstraints(0.0<=w<=414.0, 0.0<=h<=Infinity)
```

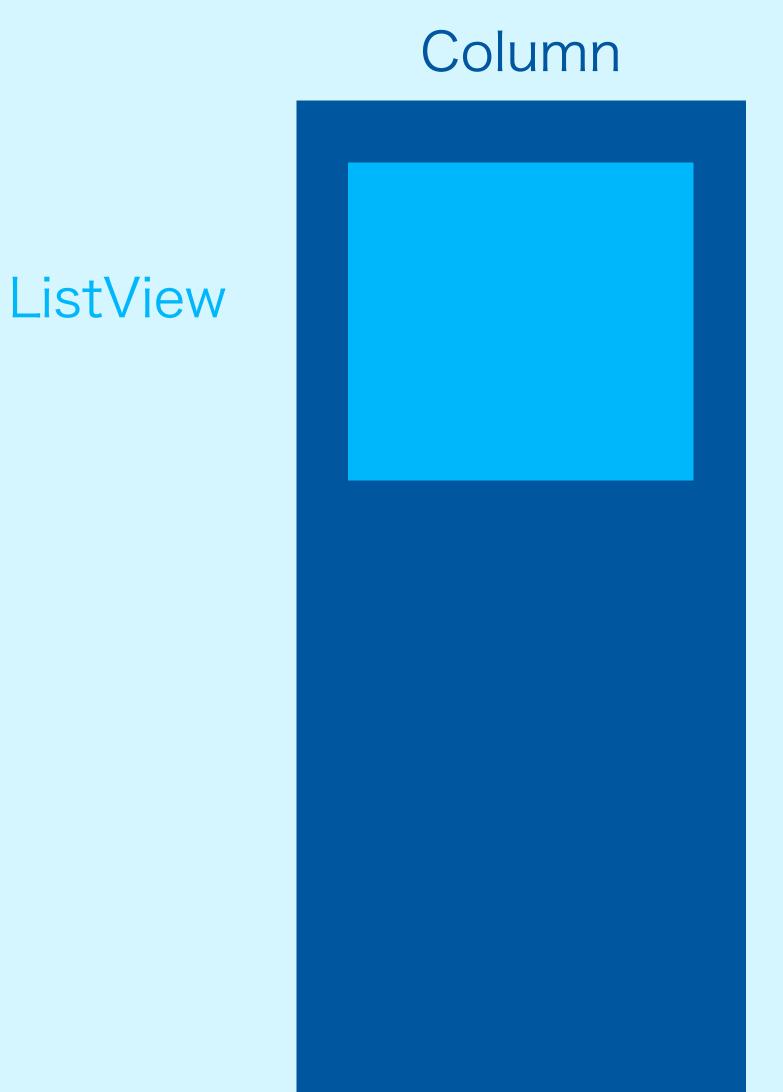
```
The following RenderObject was being processed when the exception was fired:
RenderViewport#339c5 NEEDS-LAYOUT NEEDS-PAINT NEEDS-COMPOSITING-BITS-UPDATE:
 needs compositing
 creator: Viewport ← IgnorePointer-[GlobalKey#2a4db] ← Semantics ← Listener ←
_GestureSemantics ←
  RawGestureDetector-[LabeledGlobalKey<RawGestureDetectorSt
                                                               Infinity!
ScrollableScope
  ← _ScrollSemantics-[GlobalKey#830a2] ← NotificationListener
  Scrollable ← PrimaryScrollController ← …
 parentData: <none> (can use size)
constraints: BoxConstraints(0.0<=w<=414.0, 0.0<=h<=Infinity)
```

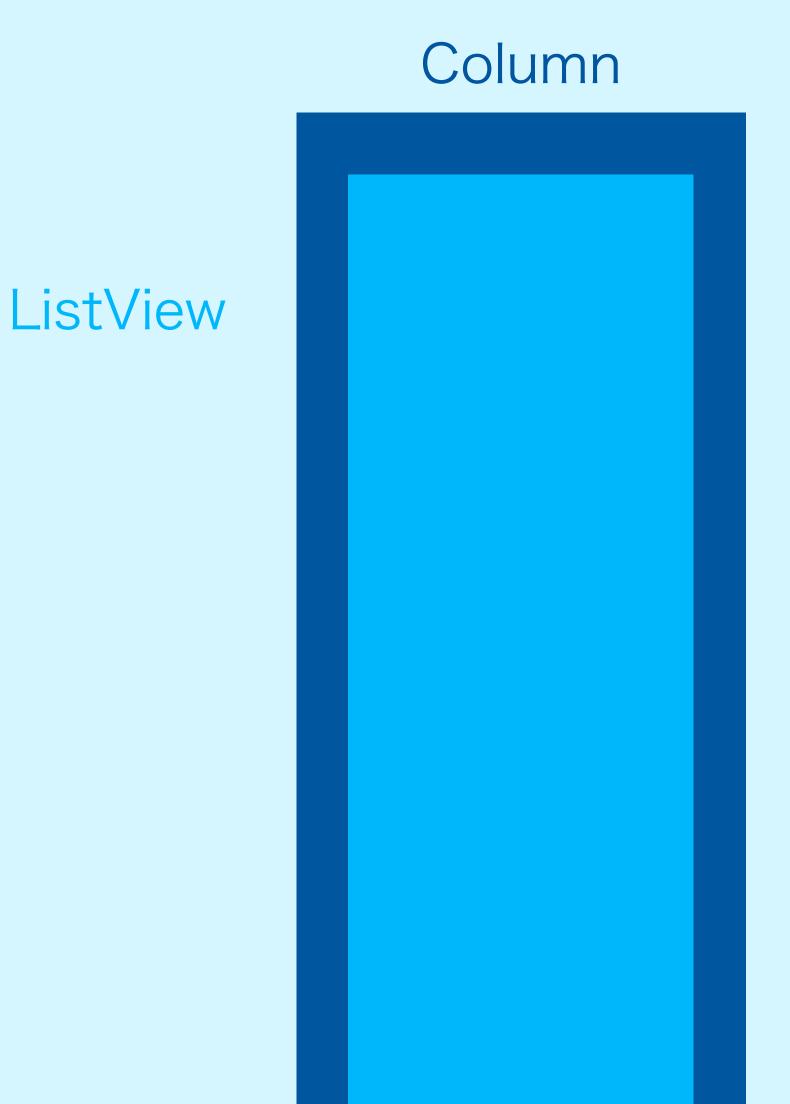


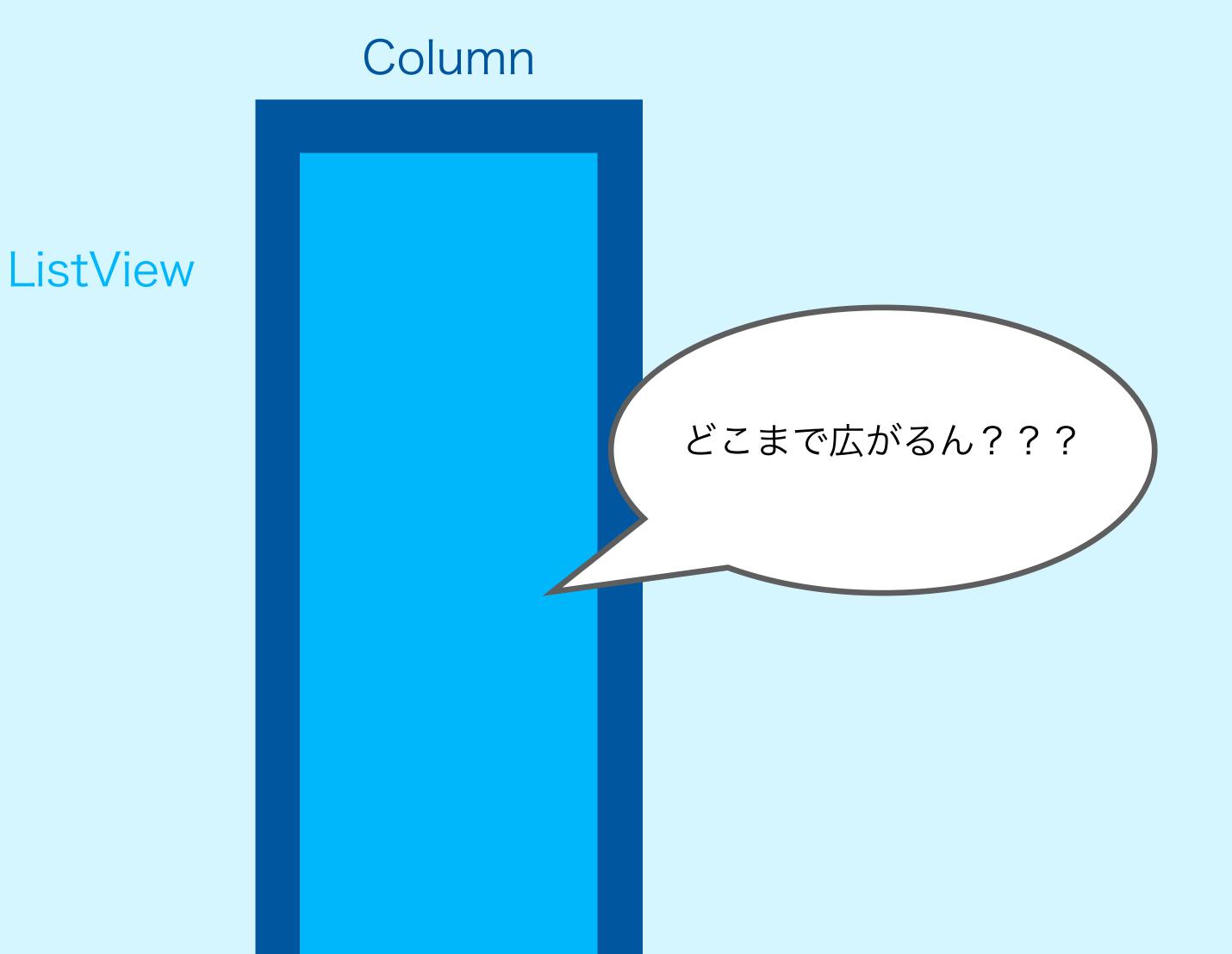


・ListView も広がろうとしてくる性質を持つのでエラーになります

Column

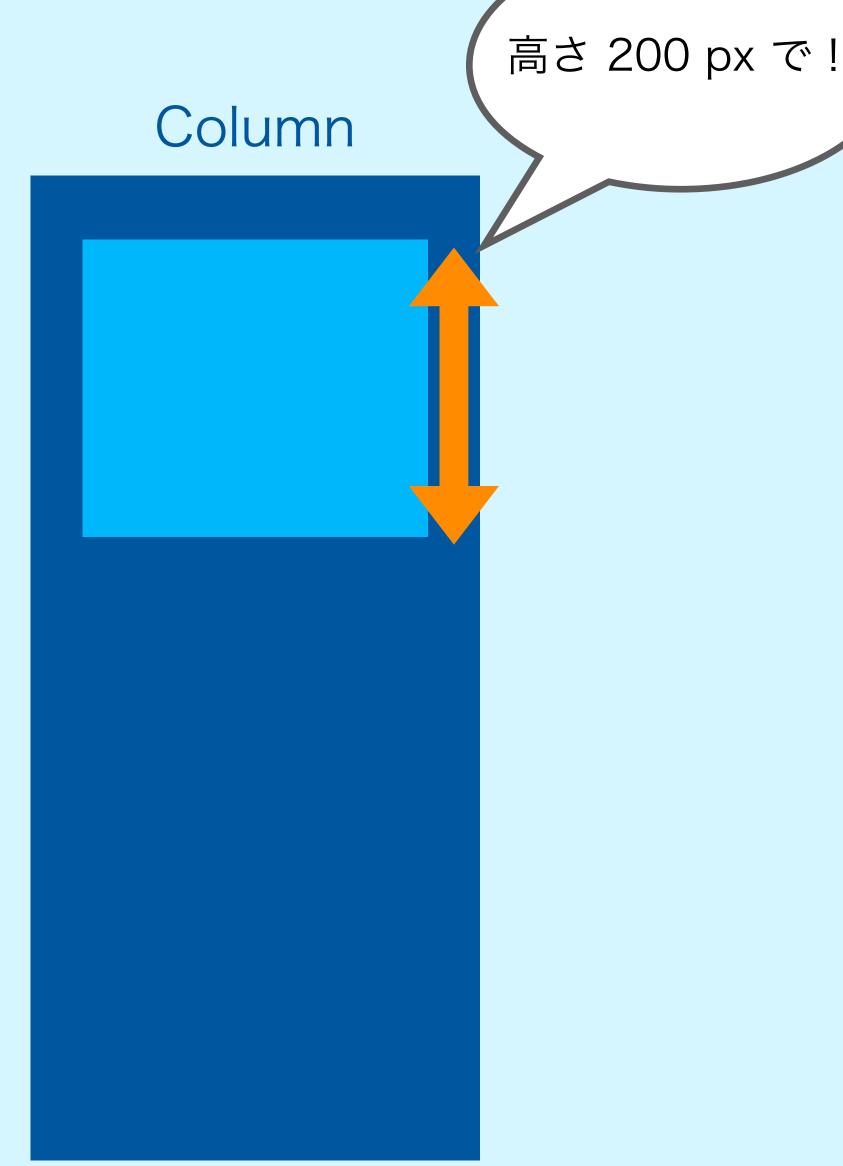




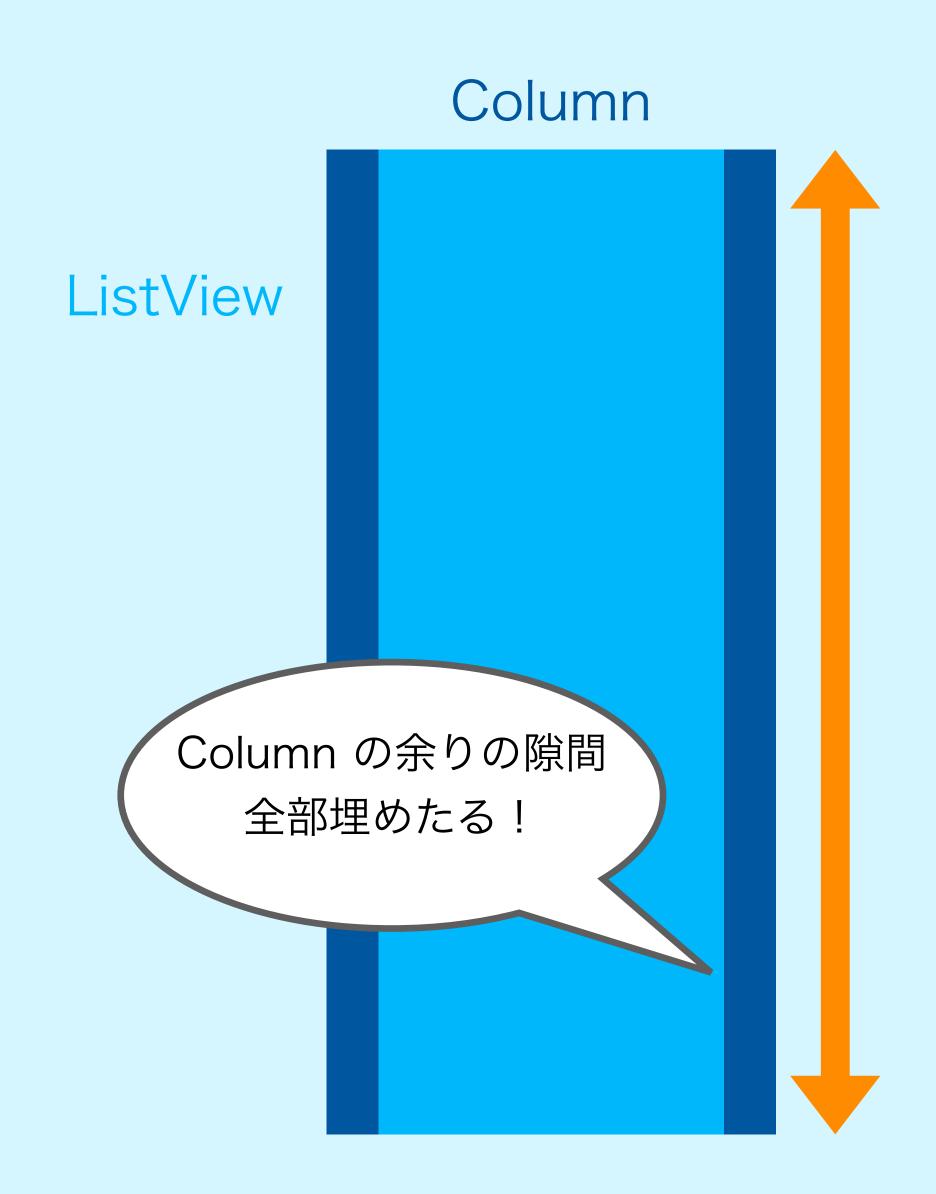


- 解決策
 - ① ListView の高さを固定する
 - 2) Expanded という Widget を使う

ListView



- 解決策
 - ① ListView の高さを固定する
 - ② Expanded という Widget を使う



- 解決策
 - 1 ListView の高さを固定する
 - ② Expanded という Widget を使う
 - ③ リストの最初の要素にタイトルを持たせてあげる!

ListView のみにする

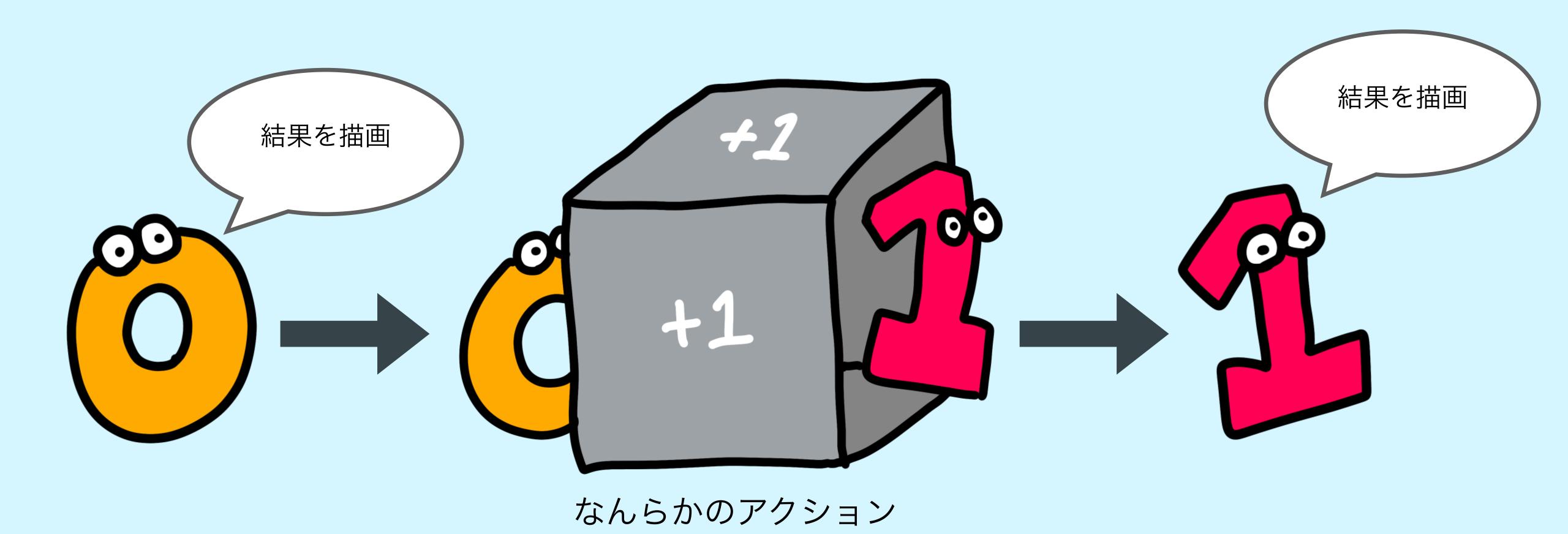
1. タイトル 2. 要素 3. 要素 4. 要素 5. 要素

#2 State & StatelessWidget/StatefulWidget

- カウントアップして表示はどうやっているのだろうか?
 - ・そもそも State ってなあに? (別ページで説明)
- StatefulWidget の紹介
- State を追加してみよう
 - ・2倍していくボタン
- State は小さく持つようにしよう!
 - StatelessWidget の紹介

State ってなあに?

- State = 状態
 - · State が変わると画面更新される (build 内が再実行される)

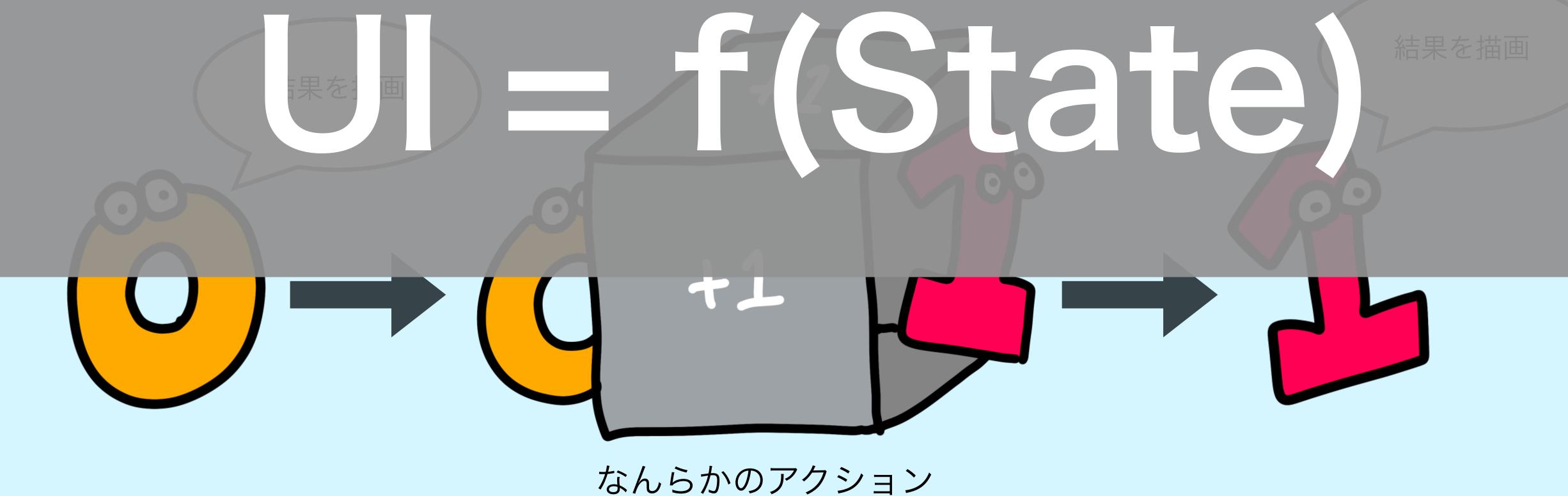


State ってなあに?

• State = 状態

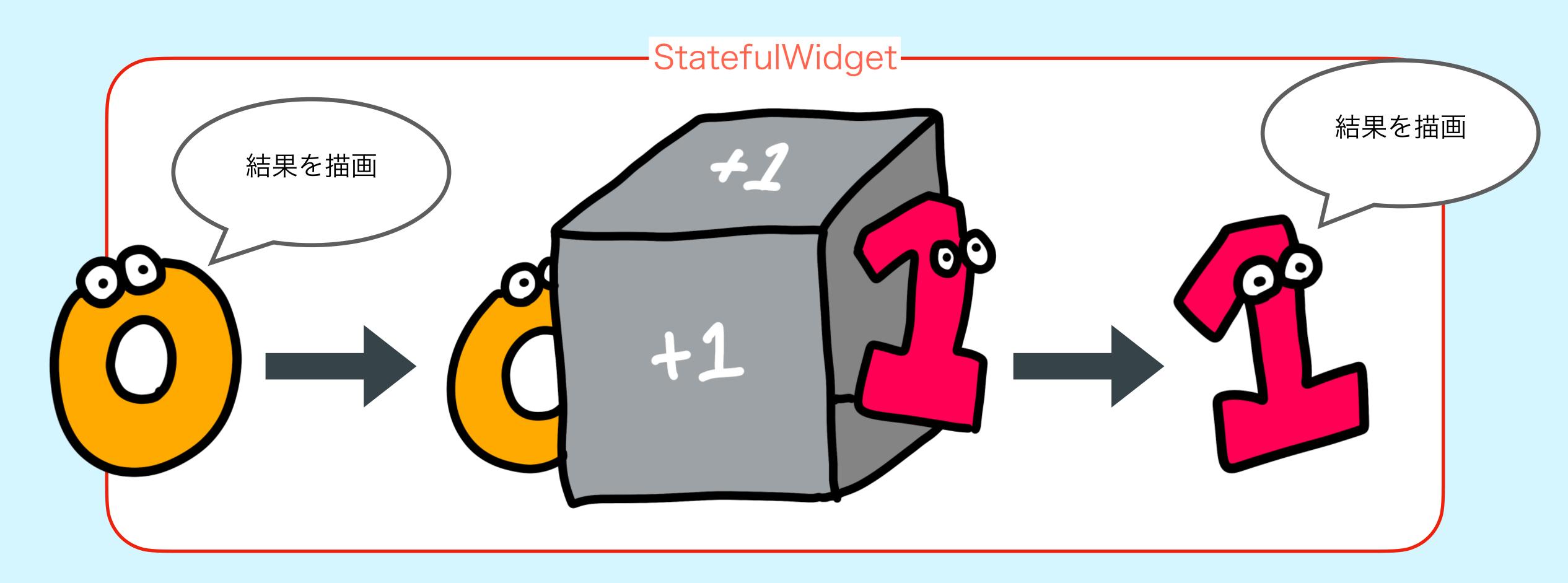
· State が変わると画面更新される(build 内が再実行さ

宣言的 UI を抽象化すると 状態を引数として UI を返す 副作用を持たない関数である



State ってなあに?

- ・State を使うウィジェットを StatefulWidget という
- ・逆に使わないウィジェットは StatelessWidget という





#2 Try! 2倍になる state を追加しよう

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/3

- ライブコーディングします!
- · State を新たに用意しよう
 - ・ その State を 2 倍していくボタンを追加しよう

Flutter Demo Home Page

足し算: 11 2倍されてく: 4096







#2 Try! 2倍になる state を追加しよう

- 新しい State を定義
- 2 倍するメソッドを定義

```
void _twice() {
    setState(() {
        _counter2 = _counter2 * 2;
    });
}
```

2 倍するメソッドを呼ぶボタンを追加

```
FloatingActionButton(
  onPressed: () {
    _twice();
  },
```

Flutter Demo Home Page

足し算: 11 2倍されてく: 4096

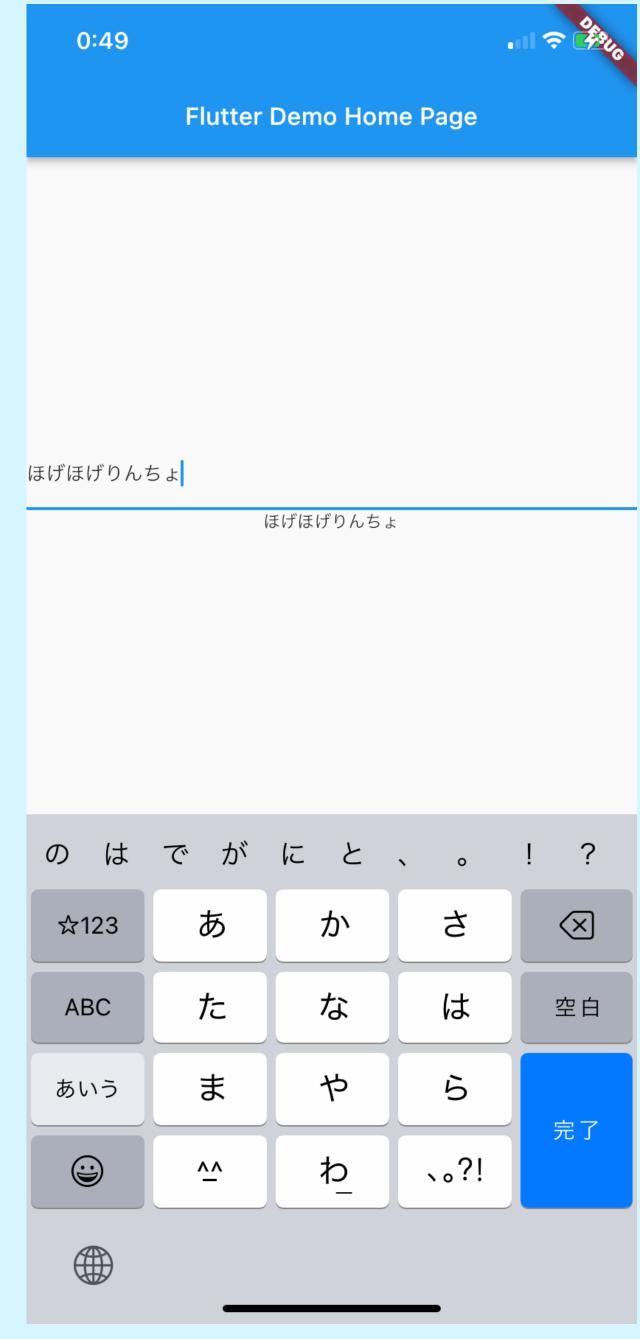




#3 Try! TextFiled を使ってみよう

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/4

- ・ライブコーディングします!
- TextFiled を使ってみよう
 - ・文字打つたびに下にテキスト表示させるには?
 - State にしなきゃいけないね!



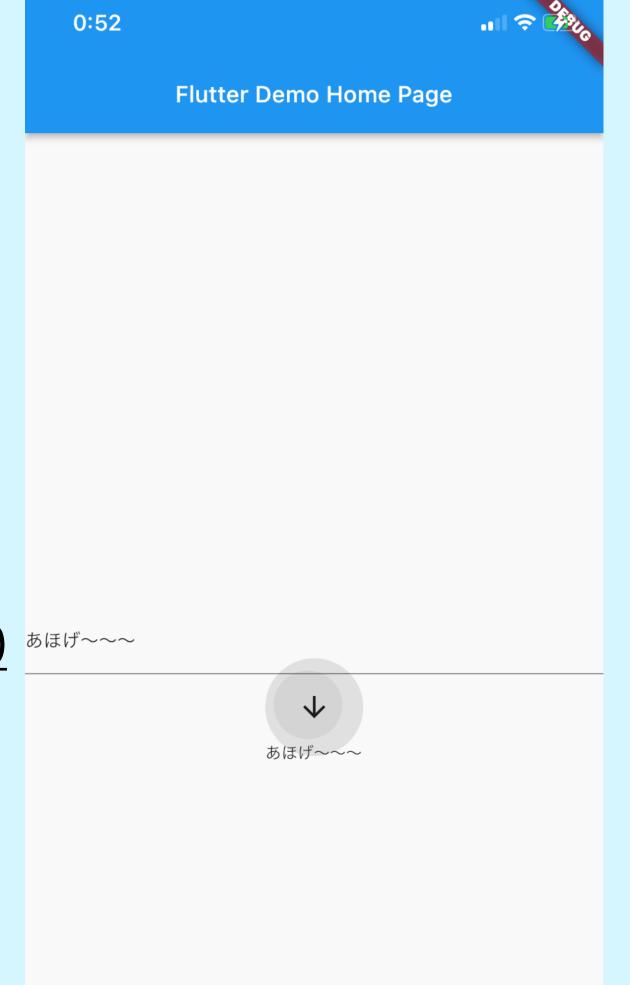
#3 Challenge! 文字表示ボタンを作ろう

- さっきは文字を打つたび表示だった
 - ボタンを押したら文字が表示されるようにしてみよう!

答え

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/20

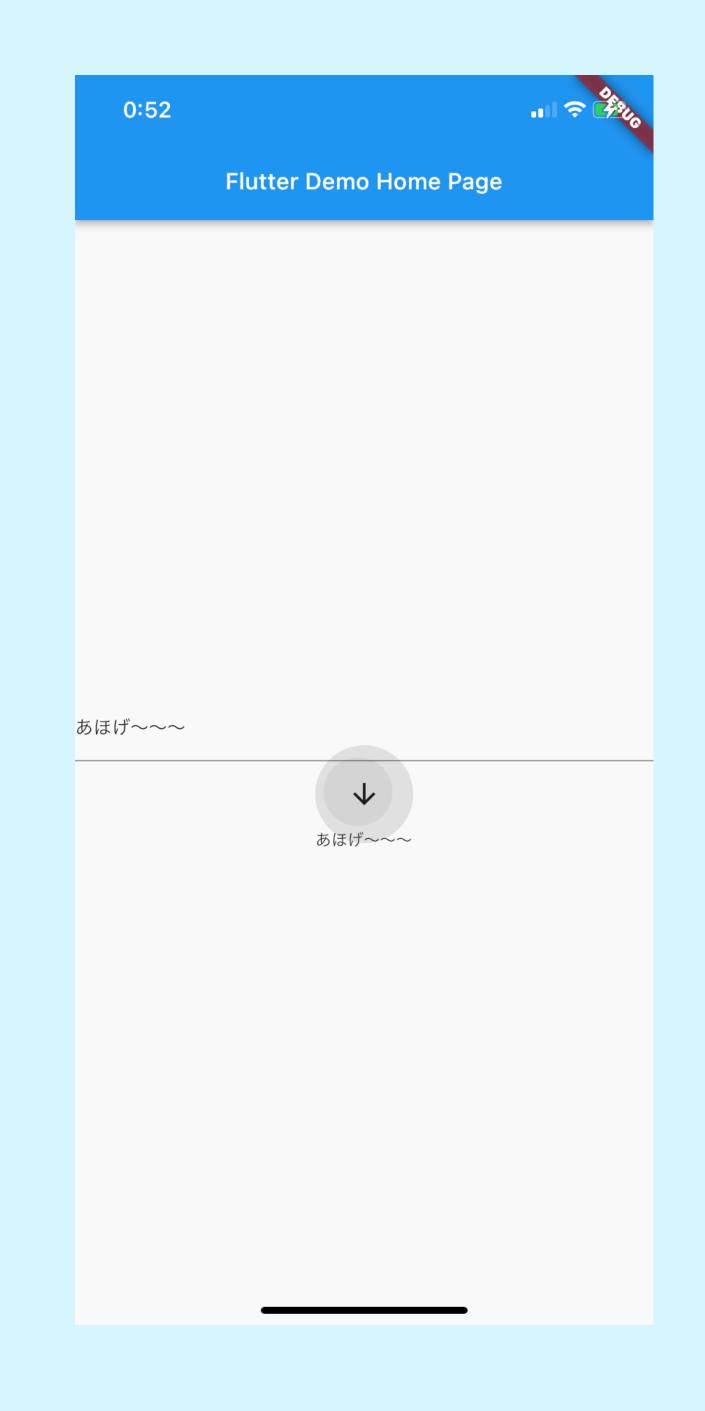




#3 Challenge! 文字表示ボタンを作ろう

- ・ setState のタイミングが重要
- TextFiled の onChanged では setState しないように
 - 再描画されてしまうため

・ボタン押した時に setState するように!



ランチ



#4 Try! 画面遷移してみよう

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/5

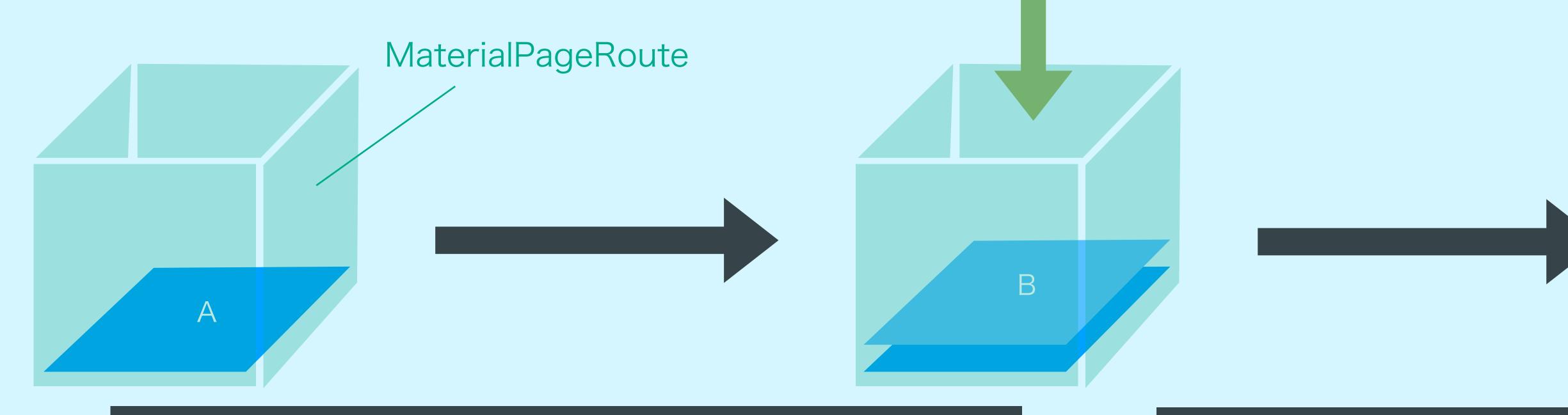
- Navigator 1.0 のやり方です
- ライブコーディングします!
- ・FirstPage と SecondPage を作成
 - Scaffold ないと土台がないから変な表示になっちゃうよ~
- push の説明 (別ページで説明)
 - ・あらかじめ Route 登録しておくと便利だよ~
- pop の説明 (別ページで説明)

E PUC

First

 \rightarrow

MaterialApp が持っている **Navigator** を使って画面遷移する



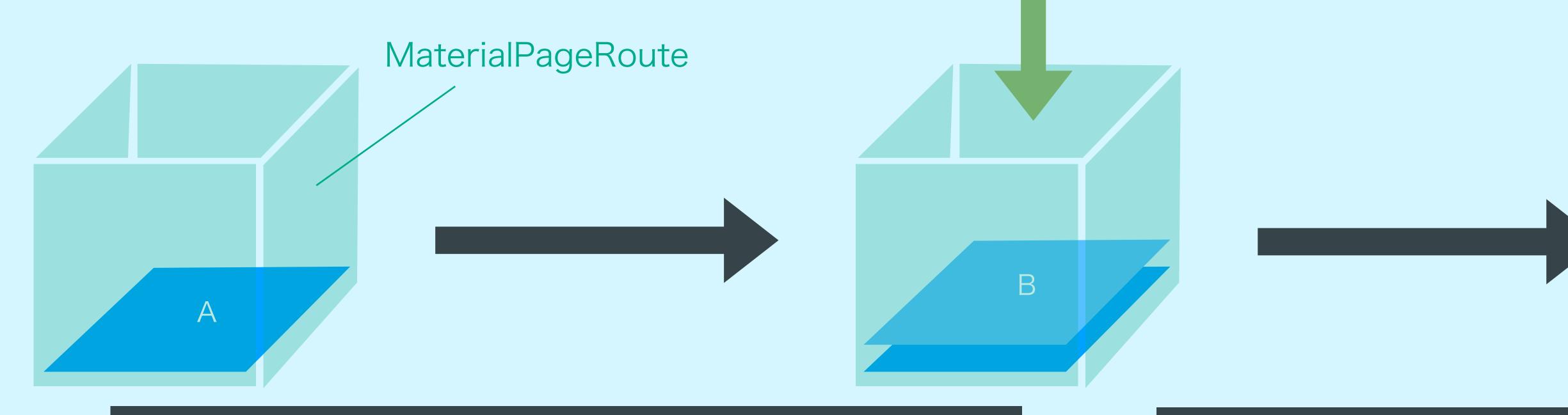
```
Navigator.push(
  context,
  MaterialPageRoute<void>(
    builder: (BuildContext context) => B(),
  ),
  );
```

Navigator.pop(conte

MaterialApp が持っている Navigator を使って画面遷移する MaterialPageRoute Widget (今回はSecondPage) を MaterialPageRoute に渡して Route を作り、それを表示 Navigator push (Navigator pop (conte context, MaterialPageRoute<void>(builder: (BuildContext context) => B(),

MaterialApp が持っている Navigator を使って画面遷移する rialPageRoute A Navigator.pop(context); ute<void>(ldContext context) => B(),

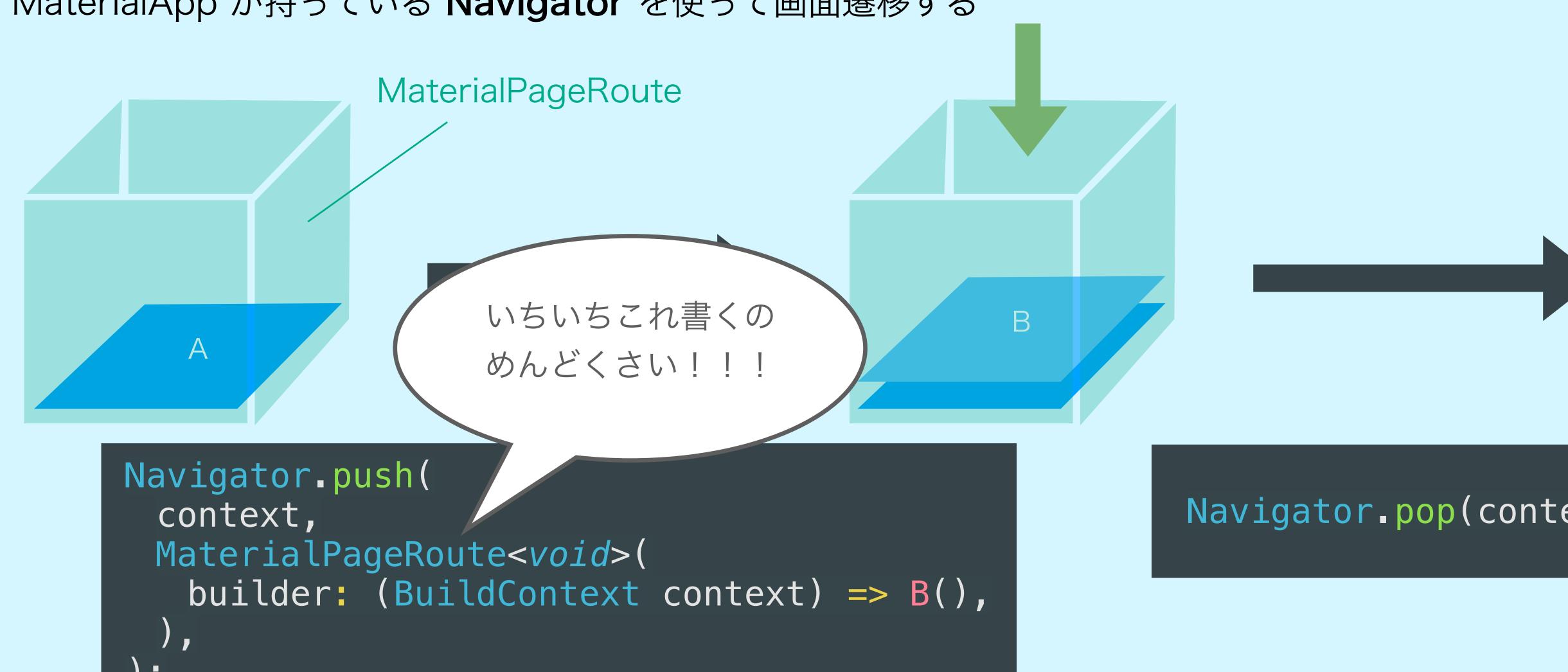
MaterialApp が持っている **Navigator** を使って画面遷移する



```
Navigator.push(
  context,
  MaterialPageRoute<void>(
    builder: (BuildContext context) => B(),
  ),
  );
```

Navigator.pop(conte

MaterialApp が持っている Navigator を使って画面遷移する



MaterialApp にあらかじめ Route を登録しておこう!

```
return MaterialApp(
      title: 'Flutter Demo',
      theme: ThemeData(
        primarySwatch: Colors.pink,
      initialRoute: '/',
      routes: <String, WidgetBuilder>{
        '/': (BuildContext context) => const FirstPage(),
        '/second': (BuildContext context) => const SecondPage(),
```

これで呼べるようになる!

```
Navigator.pushNamed(context, "/second");
```

#5 Try! ネットワーク通信してみよう

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/6

- GitHub のリポジトリー覧を取得する API を叩いてみよう!
 - https://docs.github.com/ja/rest/repos/repos?apiVersion=2022-11-28#list-repositories-for-a-user
- ・まずは curl コマンドで叩いてみよう

\$ curl -L https://api.github.com/users/kno3a87/repos

• Flutter で http 通信するために http パッケージをいれよう!

・ https://pub.dev/packages/http

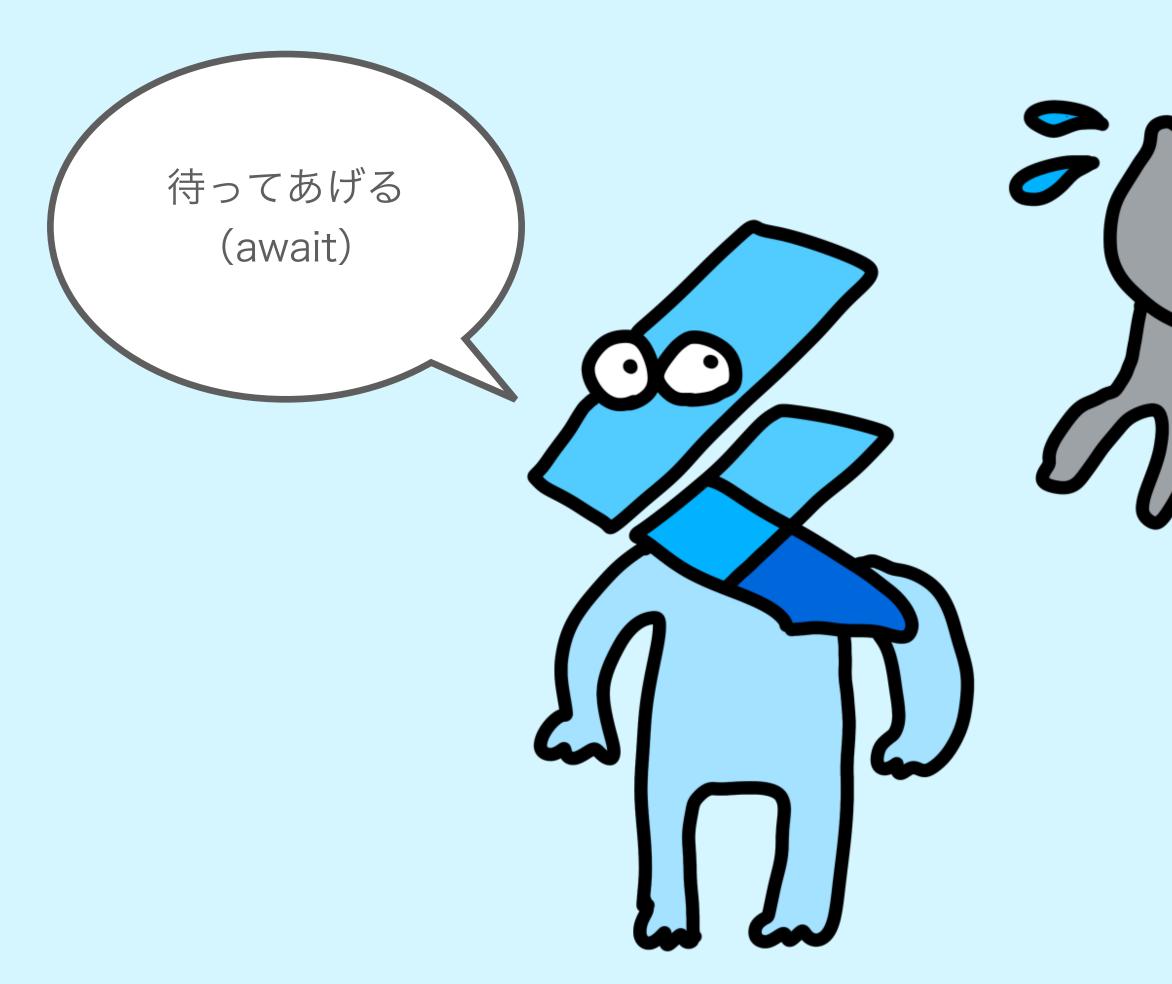
りポジトリー覧
ください~

クライアント

[{
 "id": 1296269,
 "node_id": "hoge",
 "name": "Hello-World",

API

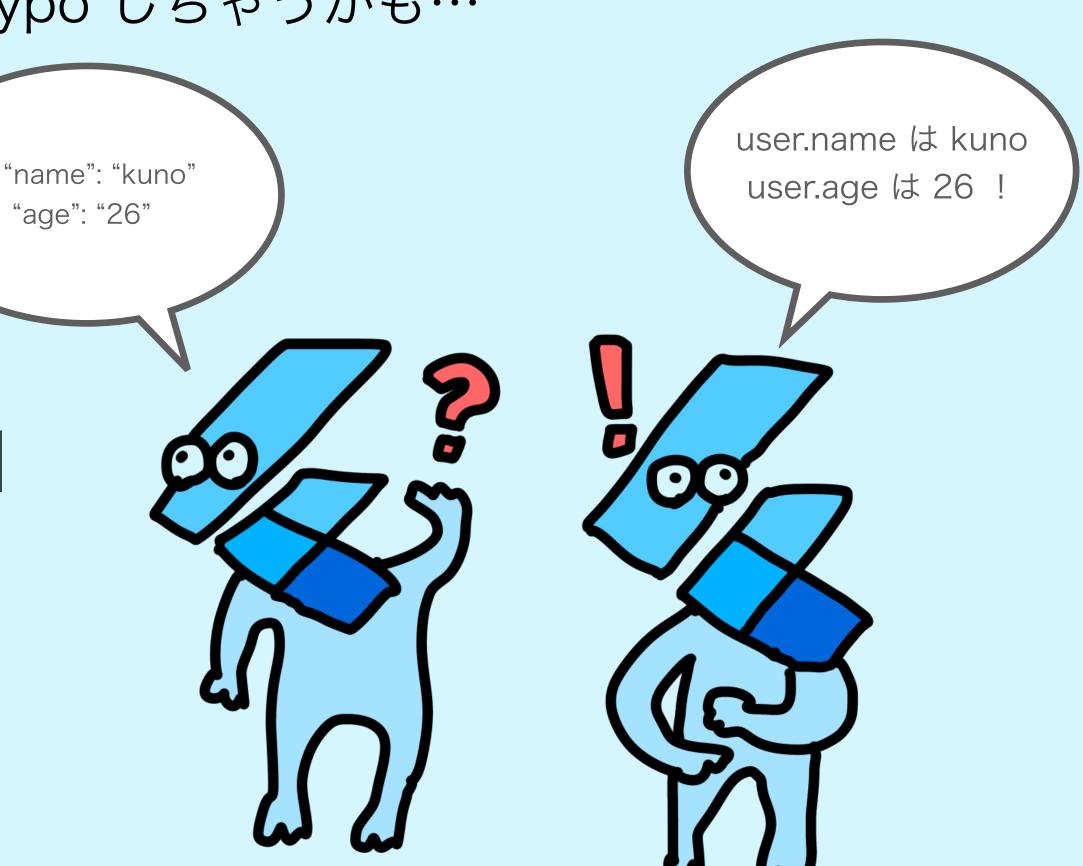
非同期処理 (async/await)



接続中! 探し中! 調べ中! 返し中!

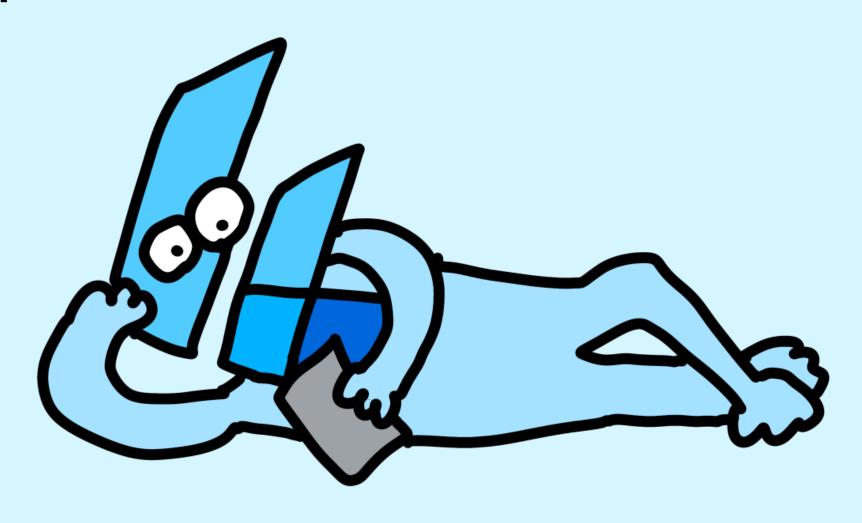
#5 Try! json をパースしよう

- ・まずは json から dart で扱えるオブジェクトに変換しよう
- hoge['fuga']['piyo'] みたいな取得方法だと文字列 typo しちゃうかも…
 - ・モデルに変換しちゃおう!
- 使用パッケージ
 - https://pub.dev/packages/json_serializable
 - \$ flutter pub run build_runner build

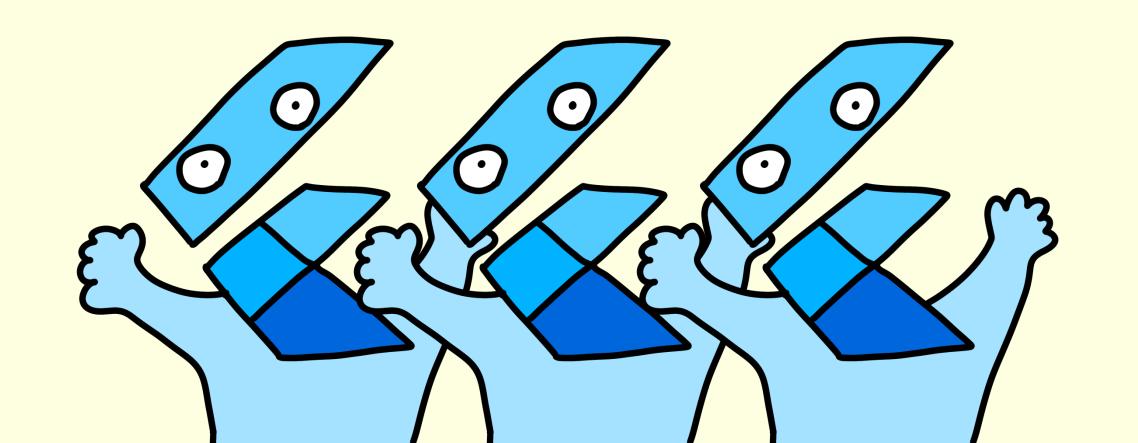


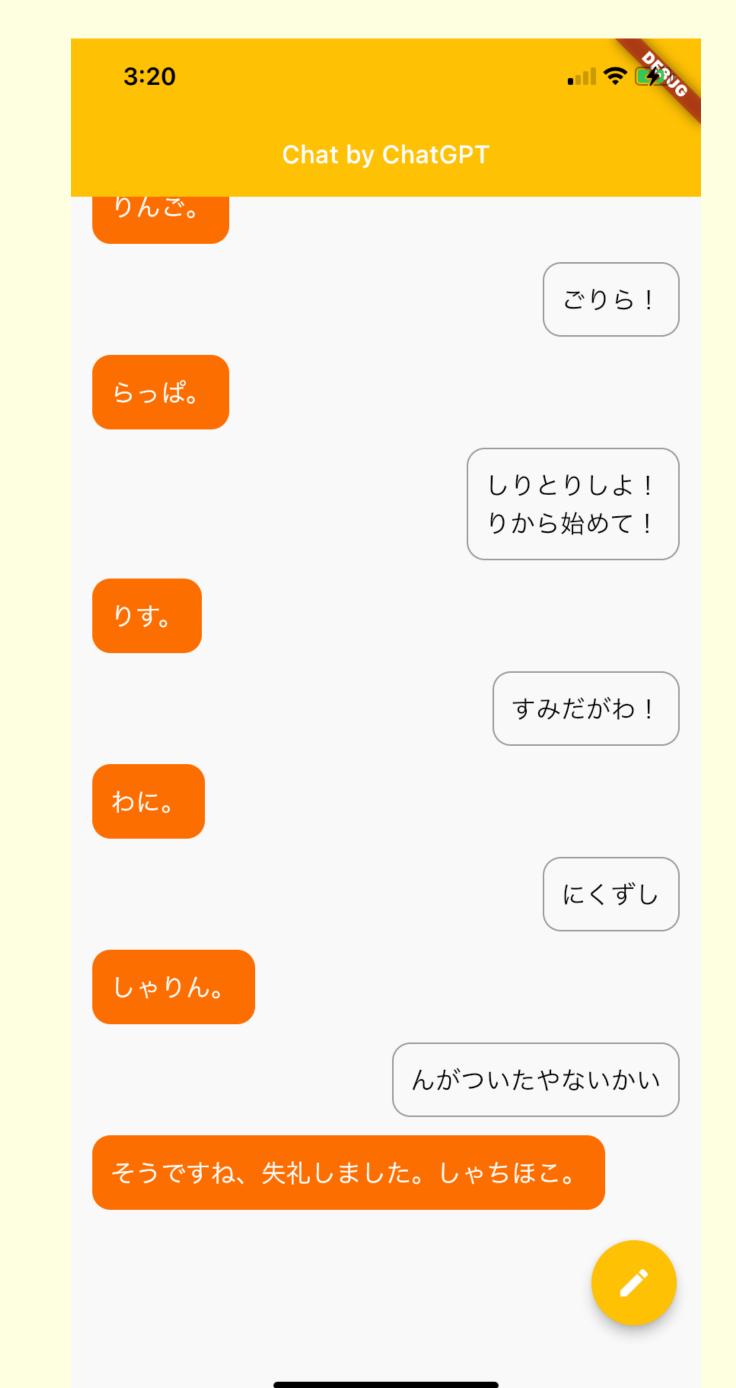
10分間休憩

次からチームチャレンジになります!



チームでチャレンジ! ChatGPT とのチャットアプリを 作ってみよう!





ChatGPT とは?

- OpenAl が 2022 年 11 月に公開した人工知能チャットボット
- ・ウェブアプリだけでなく API も用意されてる
 - https://platform.openai.com/docs/api-reference/making-requests

- ・ API を使う上での注意事項
 - 機密情報や第三者の知的財産権を侵害するようなインプットはしないで!!!
 - ・もちろん誹謗中傷も NG
 - アウトプットは個人で利用する範囲にとどめてください



チームでチャレンジ!

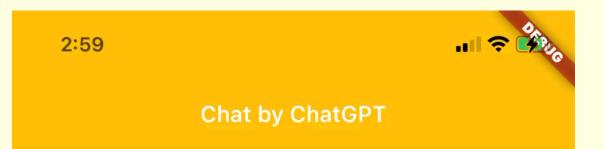
- 基本実装は各々やってください!!
 - チームにした意図は聞きやすく・教えやすくするためなのでワイワイやってください!
- 最初の問題から解いてくと順番にチャットアプリが出来上がってく想定です!
 - ・最後まで辿り着けないのを想定した問題量なので焦らず!
- ・休憩も自由にとってね!バイロン 14:30-15:30 で閉まるので気をつけて!!
- ・定期的にチューターが見て回ります!
 - 何か質問・相談あったら即座にチューター呼んでもらって大丈夫です!



TeamChallenge! 投稿ページの作成

- 投稿するページを作ろう!
- ・閉じたら書いた文字が表示されるようにしてみよう

答え





Chat by ChatGPT

TeamChallenge! ChatGPT と接続

- ・ChatGPT API のトークンは Dropbox にあります!
 - Git に push しないでね!!!
 - ・ .env ファイルを作成して .gitignore に書いておくと安心かも
 - ・ \$ flutter run ---dart-define=MY_TOKEN=<ここにトークン>
- ・さっきの投稿ページで書いた内容を API に投げてみよう
 - 結果も表示してみよう!

答え



3:02 Chat by ChatGPT

- さっきの try! を参考にやってみよう!
- ・挙動自体はさっきと変わらなくて OK
- response が入れ子になってるのはどうしたら良いかな?

答え



3:05



TeamChallenge! ローディング表示しよう

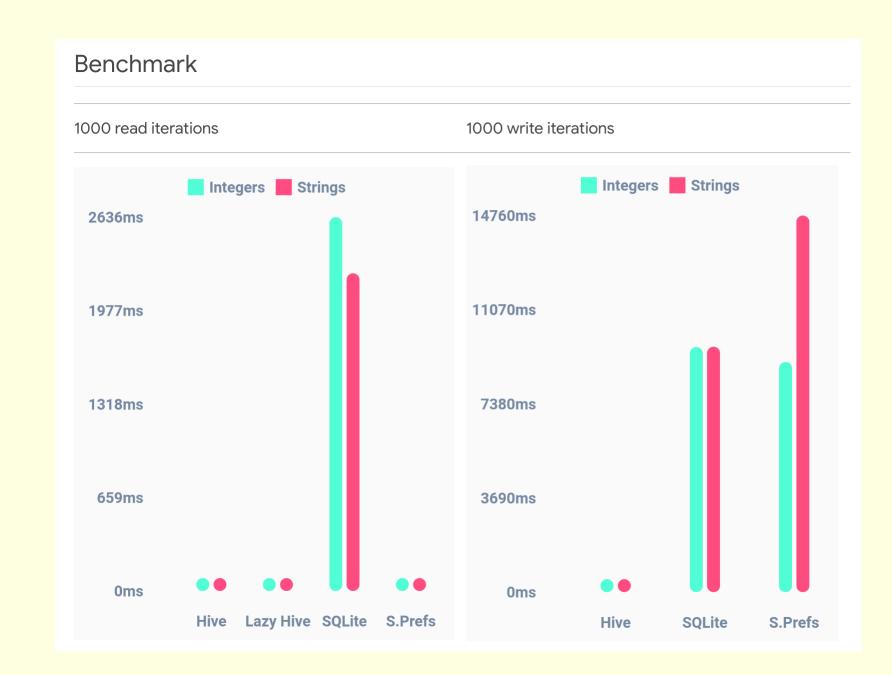
- ・ API を叩いてから結果が返ってくるまでの間ローディングを表示
- ・ローディングウィジェットは標準で用意されてるので探してみてね

答え



TeamChallenge! ローカルに保存しよう

- ・今回は Hive というパッケージを使用
 - https://pub.dev/packages/hive
 - ・端末のファイルシステムに保存してく key-value ストア
 - read も write もめっちゃ早い!!
- 一旦 print デバッグなどで保存確認できれば OK です!



答え

Chat by ChatGPT

- · ChatGPT は文脈も理解して返答してくれます!
- ・指示語を使うと文脈理解してるか確認できます
 - ・しりとりとかでもよさそう!

答え



TeamChallenge! リスト表示しよう

- ・保存したメッセージ内容をリスト表示にしてチャットっぽくしよう!
- デザインも自分好みに遊んでみて!

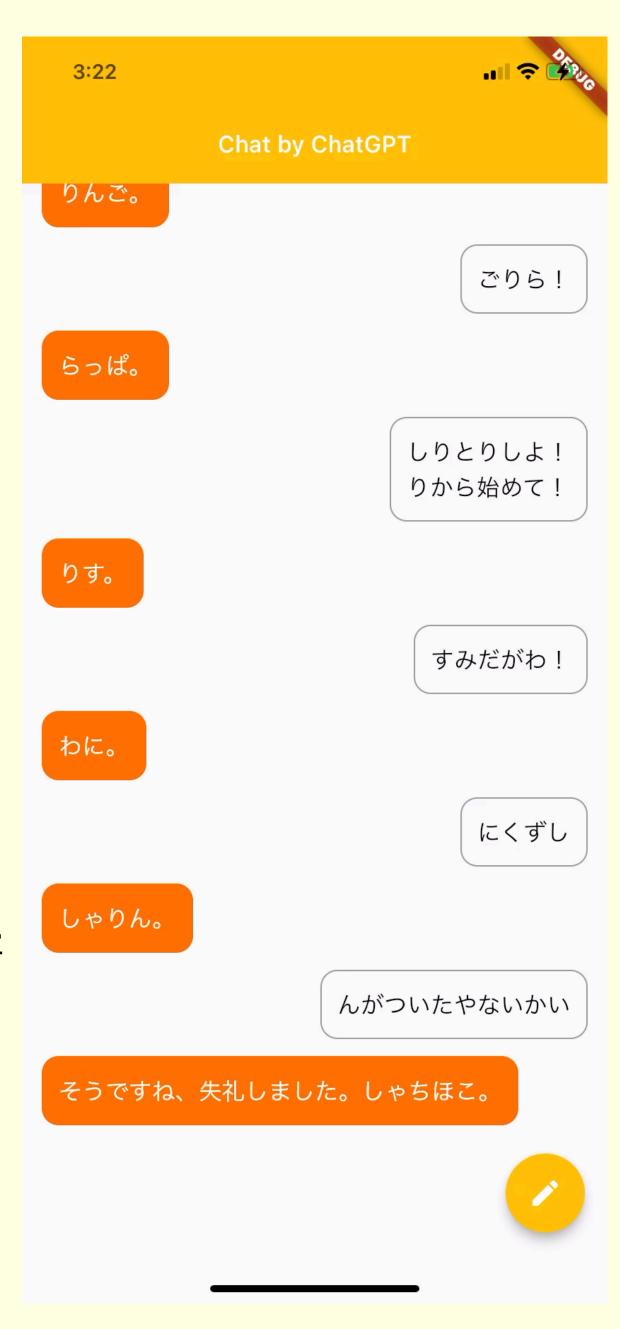
答え



TeamChallenge! エラーを表示

- タイムアウトを設けてみよう
 - 3 秒経ってもレスポンスがなければエラーを返すようになど
- 何かしらのエラーを受け取ったらダイアログの表示をしよう!
 - ・ダイアログじゃなくてスナックバーでも OK

答え



Chat by ChatGPT

3:25

- ・今まで保存したメッセージを全削除するボタンをつけよう!
 - ・デバッグしやすくなります

答え

https://github.com/mixigroup/2023BeginnerTrainingFlutter/pull/15

ChatGPT に何か聞いてみよう△







Chat by ChatGPT

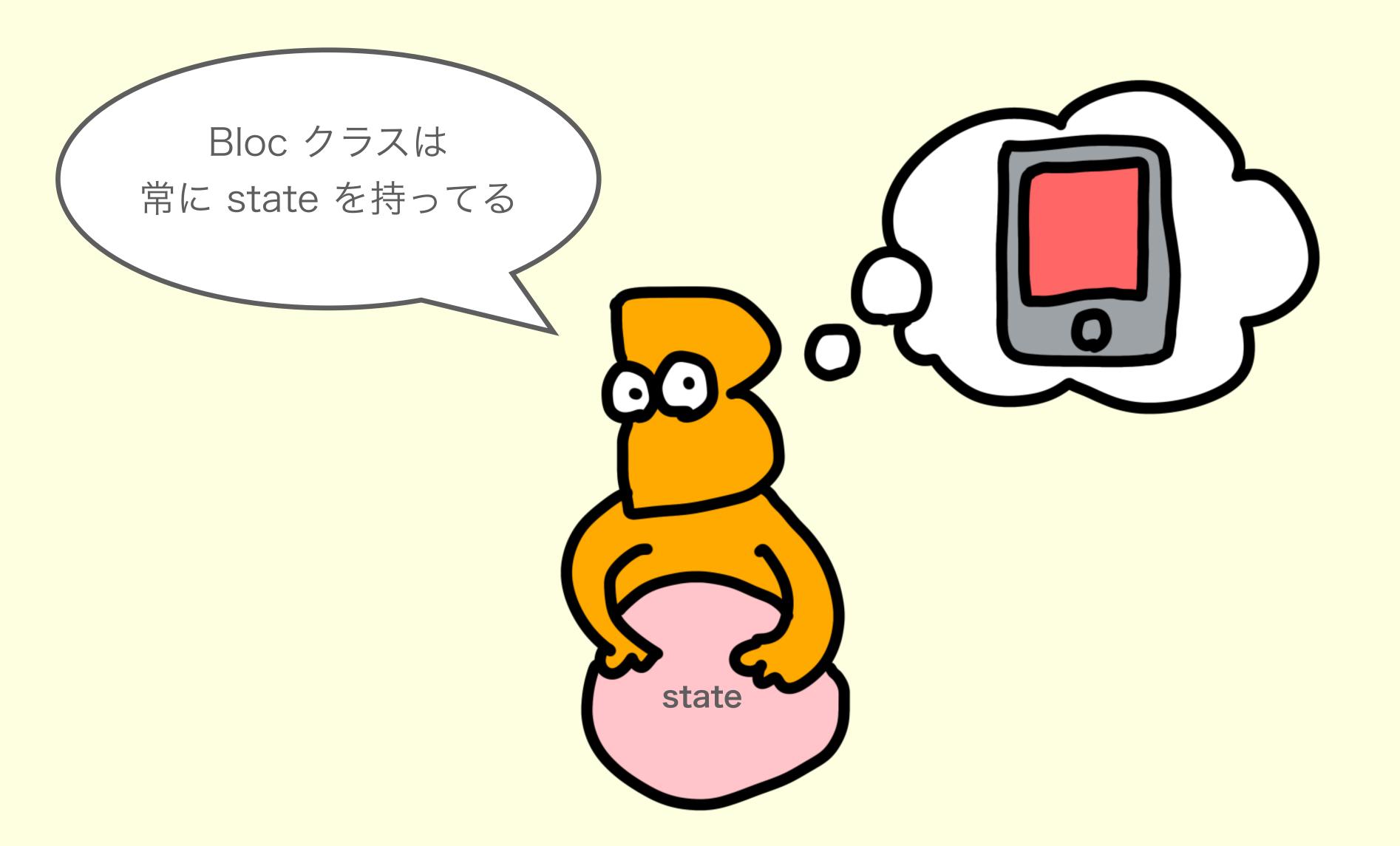
- · json の時みたいに文字列指定する箇所が出てきて大変!
 - ・モデルを使えるようにしよう!
- 使用パッケージ
 - https://pub.dev/packages/hive_generator
 - https://docs.hivedb.dev/#/custom-objects/type_adapters

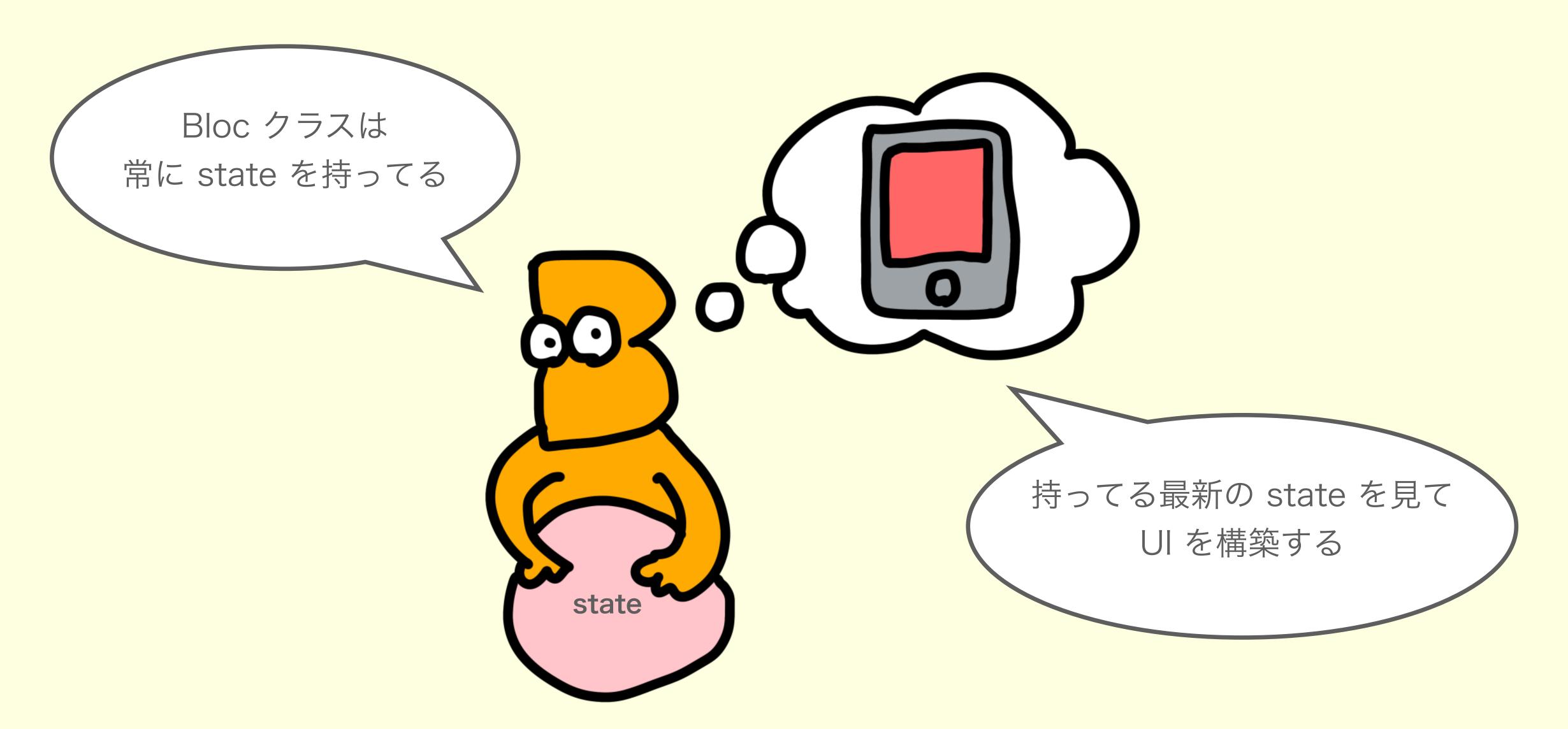
答え

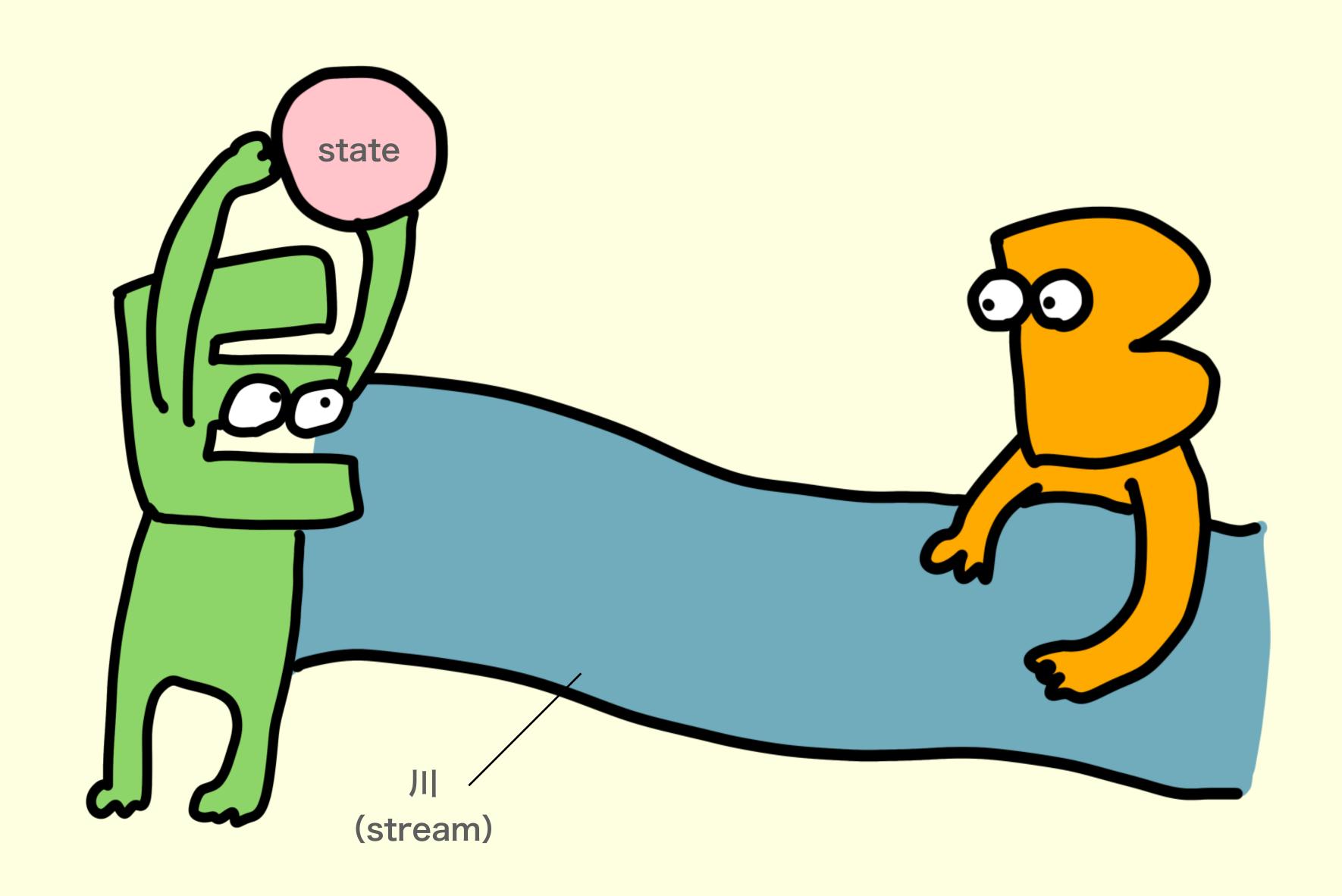


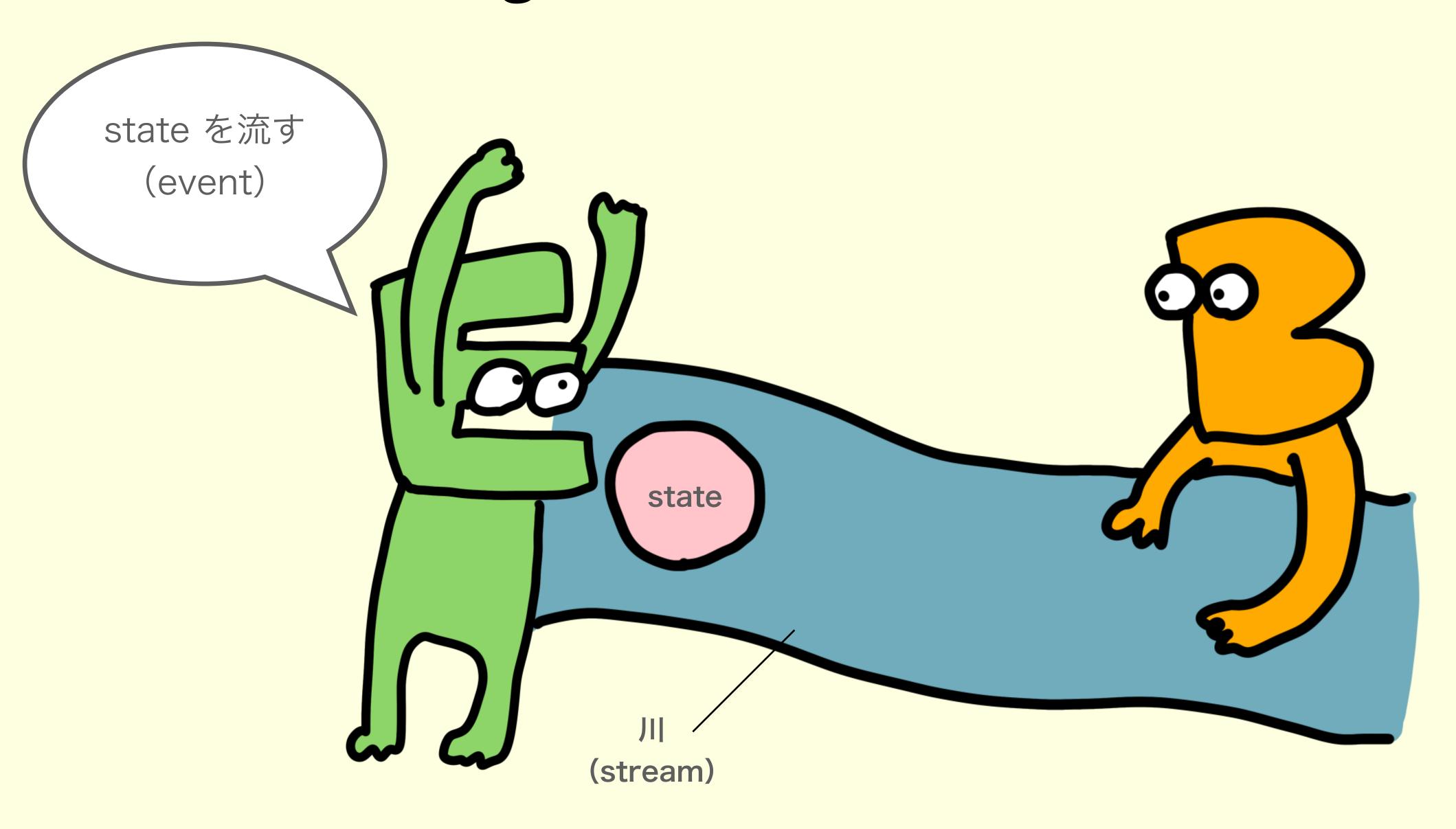


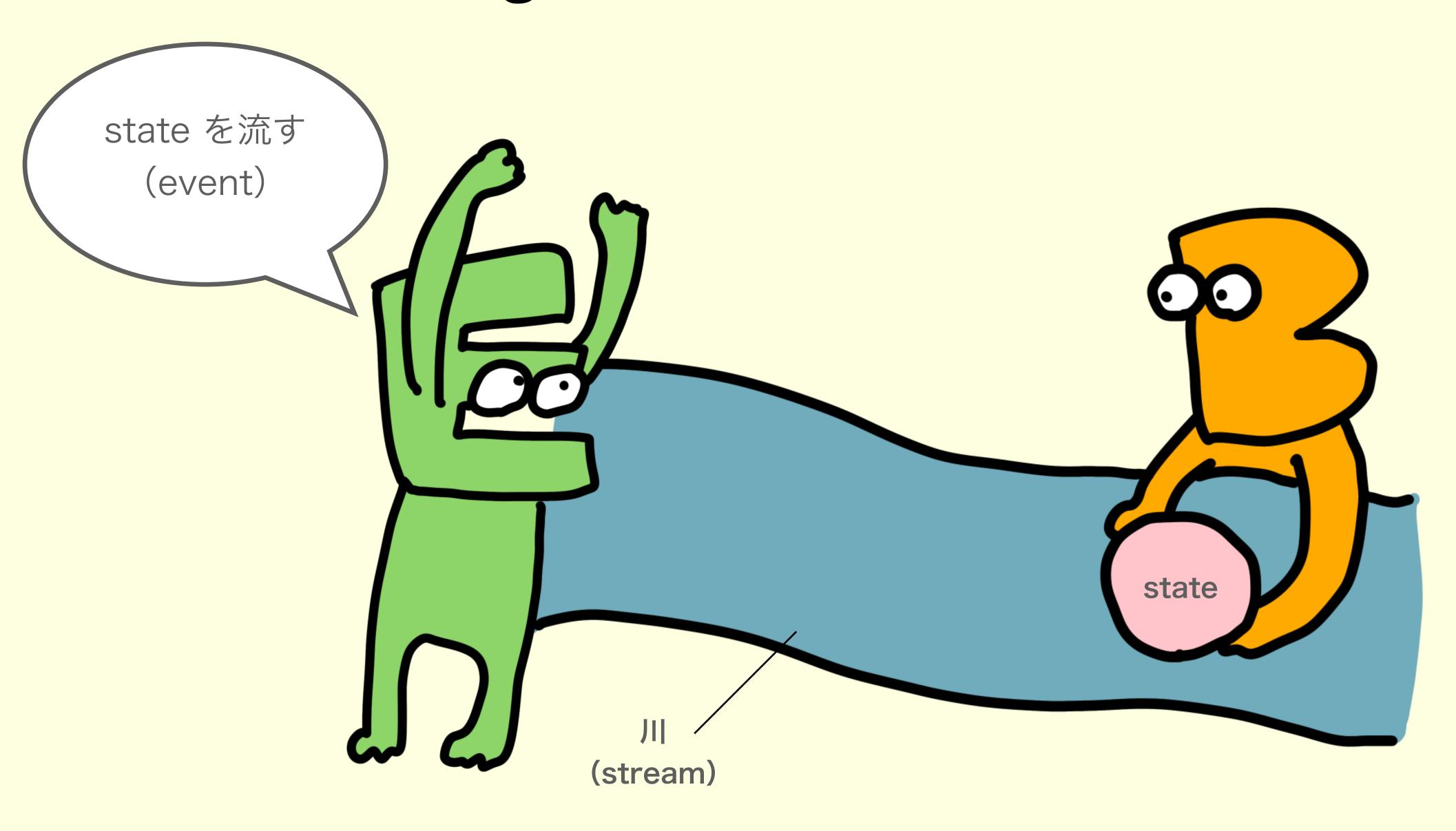
- ・Bloc パターンとは状態管理に関するアーキテクチャパターンの一つ
 - 2018年のGoogle I/Oで紹介された
 - ビジネスロジックと UI を分離して開発しやすくしよう!
 - https://bloclibrary.dev/#/
- Flutter 公式サンプル実装もある!
 - https://github.com/flutter/news_toolkit/tree/ 9c41161dce9991d5722c7f4e7bb4e28a7a8489a3
 - Flutter のベストプラクティスを踏襲
- 使用パッケージ
 - https://pub.dev/packages/flutter_bloc

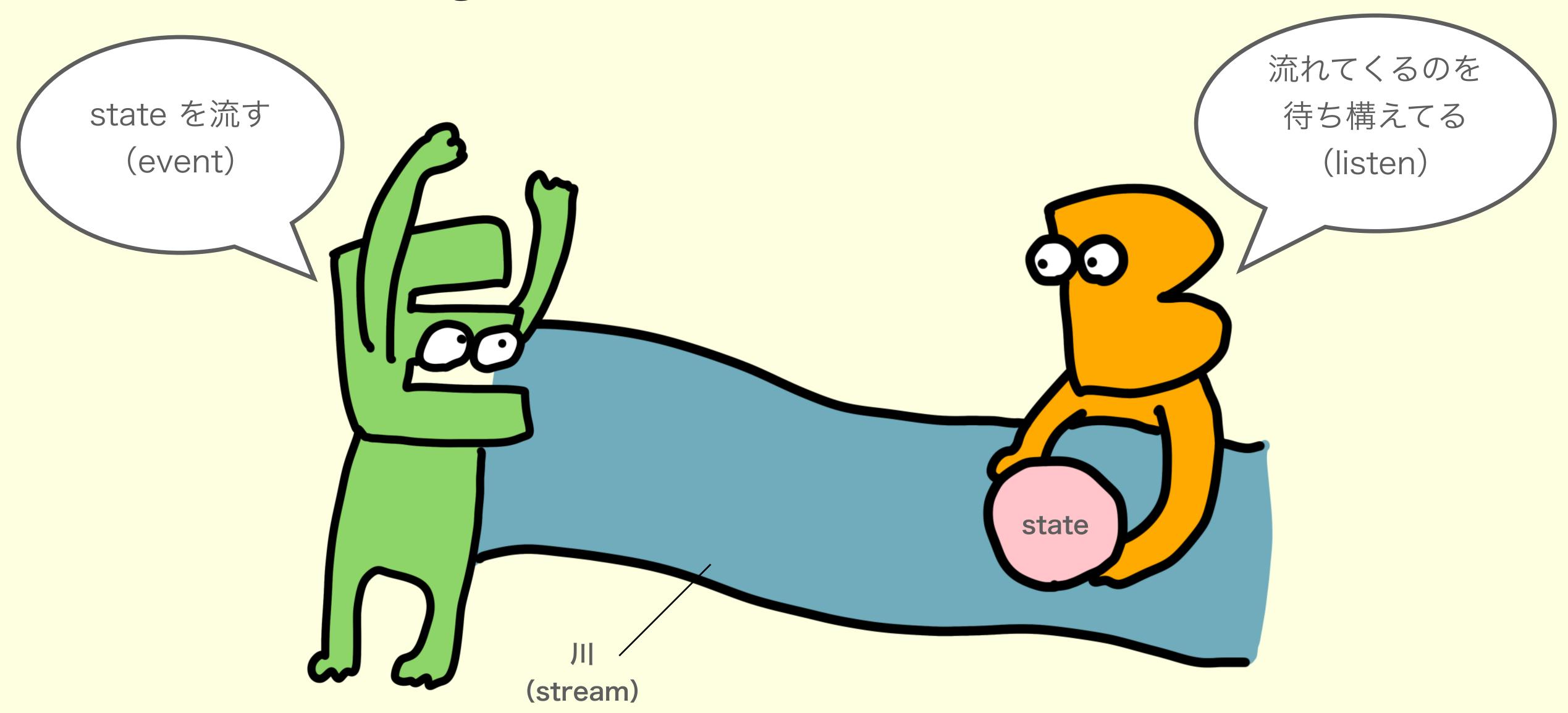










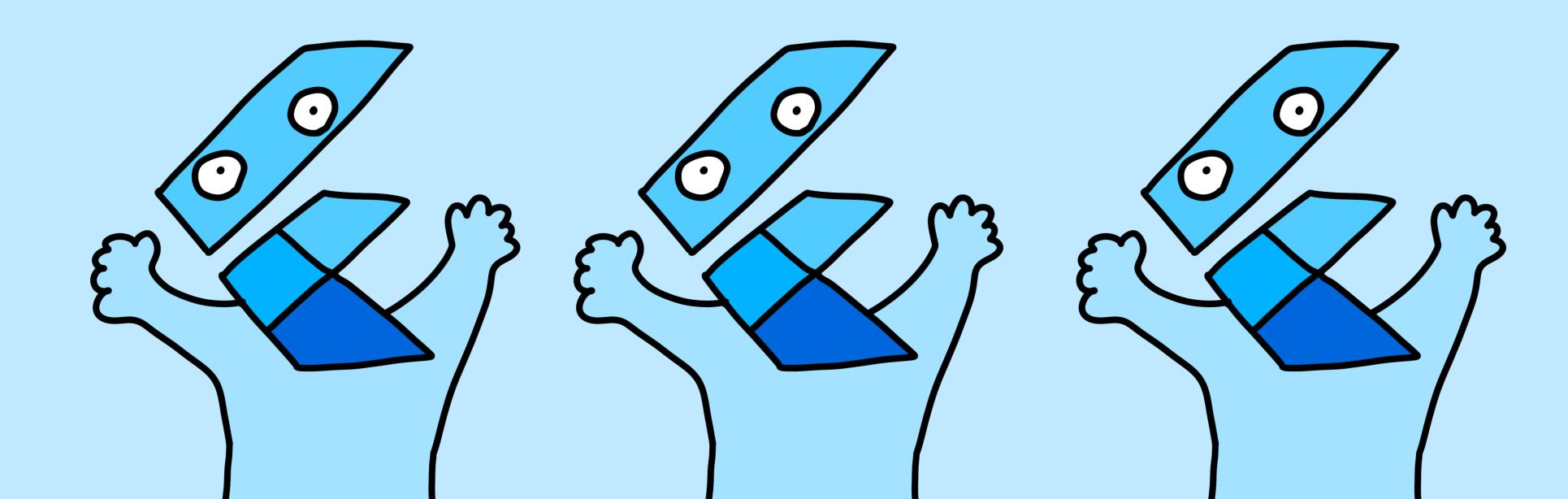


答え

クロージング

クロージング

Flutter 楽しめたかな?





变数

【再代入できる】

var

【再代入できない】 final (実行時定数) const (コンパイル時定数)

コンパイル時に定数にする方がパフォーマンスが良いので const を使おう!

ウィジェットの切り出し方

```
他のウィジェットでも
class SampleState extends
                                  使いまわしたいので
 final text1 = 'ほげりん';
 final text2 = 'うなりん';
                                    切り出したい!
 @override
 Widget build(BuildContext context)
   return Scaffold(
     appBar: AppBar(
       title: Text(widget.title),
     body: Center(
       child: Column(
        children: [
          Text(text1),
          Text(text2),
```

ウィジェットの切り出し方: helper method

```
class SampleState extends State<Sample> {
                                                              final text1 = 'ほげりん';
class SampleState extends State<Sample> {
                                                             final text2 = 'うなりん';
  final text1 = 'ほげりん';
  final text2 = 'うなりん';
                                                             @override
                                                             Widget build(BuildContext context) {
 @override
                                                                return Scaffold(
 Widget build(BuildContext cor
                                                                 appBar: AppBar(
   return Scaffold(
                                   簡単に切り出せる
                                                                   title: Text(widget.title),
     appBar: AppBar(
       title: Text(widget.tit)
                                                                 body: showText(),
     body: Center(
       child: Column(
         children: [
                                                             Widget showText() {
           Text(text1),
                                                                return Center(
           Text(text2),
                                                                 child: Column(
                                                                   children: [
                                                                     Text(text1),
                                                                     Text(text2),
```

ウィジェットの切り出し方: クラス Widget

```
class SampleState extends State<Sample> {
                                                                               final text1 = 'ほげりん';
                                                                               final text2 = 'うなりん';
class SampleState
                                                                               @override
  final text1 =
                            クラスとして切り出すと
                                                                               Widget build(BuildContext context) {
                                                                                 return Scaffold(
  final text?
                                                                                  appBar: AppBar(
                           ちょっとめんどくさいけど
                                                                                    title: Text(widget.title),
                                                                                  body: SampleText(
  @override
                                 テストしやすい&
                                                                                    text1: text1,
  Widget bui
                                                                                    text2: text2,
    return Sc
                         無駄な再描画を抑えられる!
       appBar:
         title: Te
                                                                              class SampleText extends StatelessWidget {
       body: Center(
                                                                               final String text1;
                                                                               final String text2;
         child: Column(
           children: [
                                                                               const SampleText({
                                                                                 super.key,
              Text(text1),
                                                                                 required this text1,
              Text(text2),
                                                                                 required this.text2,
                                                                               });
                                                                               @override
                                                                               Widget build(BuildContext context) {
                                                                                 return Center(
                                                                                  child: Column(
                                                                                    children:
                                                                                     Text(text1),
                                                                                      Text(text2),
```

BuildContextってなんだ?

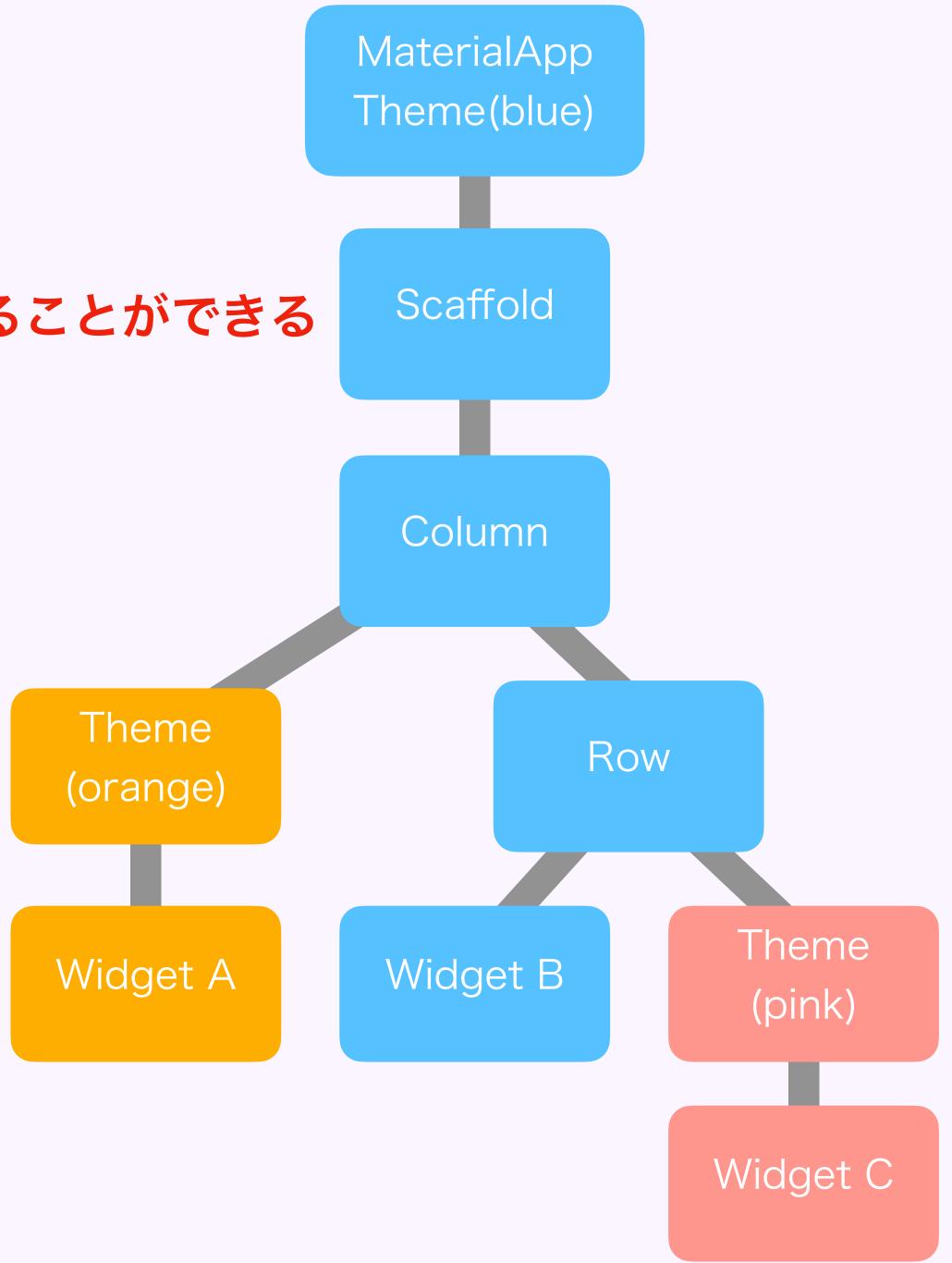
Widget は右図のようにツリー状になっている

BuildContext は血筋のことで祖先の情報にアクセスすることができる

- ※直径の祖先しか辿れない!
- ※1つの Widget インスタンスに対して

1つの BuildContext がペアの関係になっている!





BuildContext ってなんだ?

MaterialApp
Theme(blue)

Scaffold

Widget は右図のようにツリー状になっている

BuildContext は血筋のことで祖先の情報にアクセス

- ※直径の祖先しか辿れない!
- ※1つの Widget インスタンスに対して

1つの BuildContext がペアの関係になっている

Widget B の血筋を辿ったら ここの Theme が見つかった!

ties and the context サンプル

Theme of (context)
は自分の血筋を辿って
祖先にある Theme を見つけてきている。 A Widget B

Widget C

Widget C

Widget C